

世界の山旅

2026.6～12

夏
Summer



 世界の山旅を手がけて57年
アルパインツアー



▲お花畑の向こうにアイガー、メンヒ、ユングフラウのベルナー・オーバーラント三山の絶景を楽しめるのはスイス・アルプス・フラワーハイキングならではのです。

も く じ

□大西洋の祈り「ポルトガルの道」サンティアゴ巡礼路 9日間……………3	□ヨーロッパ・アルプス秋の4カ国周遊ハイキング 9日間……………17
□アルプス・スカイライン・ハイキング 9日間……………3	□インドの世界遺産・カース高地フラワーハイキングと 2つの世界遺産の巨大石窟群 9日間……………17
□ドロミテ・ハイキング、オーストリア最高峰展望と絶景の谷 10日間…3	□絶景のセニヤ島ハイキングとロフォーテン諸島 10日間……………18
□花の宝庫 ピレネー山脈ハイキング 10日間……………4	□錦秋の桃源郷フンザとカラコルム展望ハイキング 10日間……………19
□ツール・ド・モンブラン・トレッキング 10日間……………5	□インド・ラダック・ヒマラヤ探訪と天空の湖、タージマハル 10日間…20
□花の宝庫と氷河湖巡り ロッキー・フラワーハイキング 9日間……………6	□ウズベキスタンの世界遺産と タジキスタンの大自然周遊スペシャル 12日間……………21
□カナディアンロッキー 絶景の氷河湖巡りハイキング 8日間……………6	□アメリカ西部の大自然 グランドサークル・ハイキング 9日間……………22
□キャンベル・アイスフィールド滞在ハイキングとカナナスキス 9日間…7	□全日空で行く！ハワイ島マウナケア& カウアイ島ハイキングとダイヤモンドヘッド登頂 8日間……………23
□秋のカナディアンロッキー 黄葉ベストハイキング 9日間……………7	□インカ・トレイル・トレッキングとマチュピチュ、クスコ 13日間…24
□悠久なる大地へ 極北ユーコン縦断ハイキング 9日間……………8	□地の果ての大自然パタゴニアとイグアスの滝、 アコンカグア展望、最南端の街ウシュアイア 15日間……………25
□秋のユーコン世界遺産クア二国立公園とオーロラの旅 8日間……………9	□バリ島最高峰アグン山とバトゥール山2座登頂 6日間……………26
□スイス絶景の3つの山小屋トレッキング 9日間……………10	□ベトナム2つのピーク登頂と古代トレイルハイキング 8日間……………27
□憧れのヘルンリ小屋に泊まるスイス山小屋スペシャル 9日間……………11	□チョモランマなど3つの8,000m峰BC訪問と 青藏鉄道、ネパール国境越え 13日間……………28
□スイス・アルプス・フラワー・ハイキング 9日間……………12	□癒しの国、ラオス・ネイチャーハイキングと世界遺産ルアンパバーン 7日間…29
□たっぴりベルナーオーバーラントとツェルマット 11日間……………12	□ソウルの名峰・北漢山登頂と十二城門展望トレッキング 4日間…29
□アレッチ氷河とアイガー北壁展望ハイキング 10日間……………13	□【予告】ニュージーランド・スーパー・トレッキング 14日間……………30
□オートルート・トレッキングシャモニからツェルマットへ 12日間……………13	□【予告】ミルフォード・トラックとマウントクック展望ハイキング 11日間…30
□魅力あふれる秋のエンガディンじっくり滞在 9日間……………14	□【予告】ルートバーン・トラックとマウントクック展望ハイキング 10日間…31
□ブルガリアの名峰2座登頂と世界遺産を巡る 10日間……………15	□【予告】南島・ルートバーンと北島・トンガリロ NZ山岳展望満喫ハイキング 10日間……………31
□ノルウェー山小屋縦走トレッキングとガルホピッゲン登頂 10日間…15	□【予告】アンナプルナ山群トレッキングと8,000m峰展望 9日間……………32
□モンゴル・フラワーハイキング 8日間……………15	□【予告】エベレスト展望トレッキングとシェルパの里 9日間……………32
□ナミブ砂漠と花の楽園ナマクワランド、 世界三大瀑布ビクトリア・フォールズ 13日間……………15	□アンナプルナ展望トレッキングと憧れの南壁ヘリ・フライト 10日間…33
□モンゴル西端アルタイ山脈 タウン・ボグド縦走トレッキング 12日間…16	□ソラク山の絶景ハイキングとソウル・アチャ山トレッキング 5日間…34
□フレンチアルプス&グラン・パラディーズ パノラマたっぴりハイキング 12日間……………16	□お申し込みからご出発まで / 旅行条件……………35
□アルバニア&モンテネグロ 2座登頂と国境越えトレッキング 10日間…16	
□モロッコ最高峰ツバカル山登頂と世界遺産マラケシュ 9日間……………16	
□秋のドロミテ山群ベストハイキング 10日間……………17	
□アイリッシュ海から北海へ 英国横断「コーストtoコースト」12日間…17	

このカタログに掲載の同行予定ツアーリーダーは、健康上の理由
その他により変更となる場合があります。

表紙：3つの山小屋トレッキングでは、山小屋での宿泊を体験しながらほとんど見ることの出来ないマッターホルンを堪能します。

大西洋の祈り「ポルトガルの道」 サンティアゴ巡礼路 9日間

発着地 東京 歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 全泊 (全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
残4 6/10(水)～6/18(木)	¥778,000



- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京またはポルトからポルトまで同行します。
- 最少催行人数：10人 ●食事：朝6回、昼6回、夕6回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。ポルト/ヴィラ・ガレ・ポルト・リベイル ヴィラ・ド・コンデ/ヴィラ・C・プティック・ホテル カミーニャ/ホテル・ポルタ・ド・ソル ポンテベドラ/パドロー・デ・ポンテベドラ パドロン/ホテル・コロナ・デ・パドロン サンティアゴ・デ・コンポステラ/ヴィルシェ・ダ・セルカ
- 一人部屋利用追加料金：¥112,000
- 利用予定航空会社：ルフハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市へ ②→ポルトへ。ポルト泊 ③巡礼路1日目/ラブルージュ→ヴィラ・ド・コンデ ④巡礼路2日目/カミーニャ ⑤巡礼路3日目/ポンテベドラ ⑥巡礼路4日目/パドロン ⑦巡礼路5日目/サンティアゴ・デ・コンポステラ ⑧ポルト→欧州・中東経由都市 ⑨→東京着



▲国境を越えてスペイン・ガリシアへ



▲巡礼路のゴールはサンティアゴ・デ・コンポステラ

アルプス・スカイライン・ ハイキング 9日間

発着地 東京 歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 全泊 (全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
残6 7/7(火)～7/15(水)	¥748,000



- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - ツアーリーダー：チューリッヒからジュネーブまで同行します。
 - 最少催行人数：8人 ●食事：朝6回 ●一人部屋利用追加料金：¥132,000
 - 利用予定ホテル：Cクラス以上。グリンデルワルト/アイガーブリック ツェルマット/ウェルカム、チェサヴァーリース シャモニ/レ・ゼグロン、リシュモン
 - 利用予定航空会社：ルフハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空
- ※積雪、残雪の状況によっては、日程表内に記載しているハイキングができない場合があります。その場合は、ツアーリーダーが別のハイキングコースへご案内いたします。
※予定のハイキングコースは天候との条件により変更される場合があります。登山電車代、ロープウェイ代などは旅行代金に含まれておりません。(総額の目安は約60,000円です。)

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市へ ②→チューリッヒ ③グリンデルワルト ④アイガー北壁ハイキング ⑤パツハルプゼーハイキング ツェルマット ⑥マッターホルン展望ハイキング ⑦リッフェル湖ハイキング シャモニ ⑧グランドジョラス展望ハイキング ⑨ジュネーブ→欧州・中東経由都市 ⑩→東京着



▲ゴルナー氷河を眼下にブライトホルンを望む



▲マッターホルン北壁直下へ

牧歌的な高原、連なる大岩峰、東部アルプス最大の氷河

ドロミテ・ハイキング、オーストリア最高峰展望と 絶景の谷 10日間

お申込みはこちら

カルストが浸食され、氷河によって削られた断崖絶壁の岩峰群が見る者を圧倒するドロミテ、絵葉書のような景色が広がるフネスの谷、東部アルプス最大の氷河展望など、厳選したハイキングコースを歩き、音楽の都ザルツブルクも訪れる充実の山旅です。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 全泊 (全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
残3 6/12(金)～6/21(日)	¥896,000



- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京またはミュンヘンからミュンヘンまで同行します。
- 最少催行人数：10人 ●食事：朝7回、夕7回
- 一人部屋利用追加料金：¥164,000
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。インスブルック/インスブルック オルテセイ/ヘル・ホテル、コルチナ/ポンテキエザ、セレーナ ハイリゲンブルート/ナショナルパークロッジ・グロースグロックナー ザルツブルク/H+ホテルザルツブルク、ホリディンゲンザルツブルク他同等クラス
- 利用予定航空会社：ルフハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空



▲ドロミテの名峰ドライ・チンネン(イタリア語ではトレ・チメ・ディ・ラヴァレード)

【日程】①東京発→欧州・中東経由都市へ ②→ミュンヘンへ ③インスブルック旧市街を散策 ④ドロミテ山群へ ⑤フネス谷を散策 ⑥ガルデナ谷のオルテセイへ ⑦セツラ峠小屋へ ⑧サツ・ベツェル小屋往復ハイキング ⑨3つの岩峰ドライ・チンネンを一周ハイキング ⑩ハイリゲンブルートへ ⑪フランク・ヨゼフス・ヘーエへ ⑫グロースグロックナーとパステルツェ氷河ハイキング ⑬音楽の都ザルツブルクへ ⑭ザルツブルク市内観光 ⑮ミュンヘン発→欧州・中東経由都市へ ⑯→東京着

花の宝庫 ピレネー山脈ハイキング 10日間

**お申込みは
こちら**

ピレネー山脈の中でも中心部の絶景ポイントを巡りながらハイキングを楽しめます。フランス側からスペイン側へ国境を越え、南北から世界でも指折りの絶景を見ながら歩く秀逸なハイキングをお楽しみください。豊富な高山植物、圧巻の大圏谷、緑美しい高原など、花の宝庫・ピレネーを満喫する人気コースです。

発着地 東京

步行時間

宿泊高度

宿泊施設

ホテル (全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
6/18(木)～6/27(土)	¥966,000

●燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

●ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはトゥールーズからバルセロナまで同行します。

●最少催行人数：10人 ●食事：朝7回、昼7回、夕7回

●一人部屋利用追加料金：¥122,000

●利用予定ホテル：Cクラス以上。ジェドル/ラ・プレシュ・ドゥ・ローランド コトル/ガーデンシティ・コトル トルラ/ビラ・デ・トルラ、シルケン・オルデサ ボルターニャ/ホテル・モナステリオ バルセロナ/ホテル・カタルーニャ・エイサンプル

●利用予定航空会社：ルフタンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空
※7/1出発は受付終了となりました。

厳選のハイキングコースを堪能

ピレネー山脈に数ある絶景ポイントのガバルニー大圏谷、ピック・デュ・ミディ・ドツソ、ピニユマル北壁、オルデサ溪谷を花が咲き誇る季節に訪ね、フラワーハイキングを楽しめます。世界でも、指折りの絶景を歩く秀逸なハイキングコースばかりですが、まだまだアルプスなどに比べて訪れるハイカーや観光客は少なく、より静かなハイキングをお楽しみいただけます。



▲ガバルニー大圏谷ハイキング



▲ガバルニー大巻谷ハイキング

ピレネーの高山植物 ビニュマール北壁

「花の宝庫」と称されるピレネー山脈。多彩な高山植物が咲き誇り、ハイキングを楽しみながら固有種のピレネーイワタバコやユキノシタにも出会える魅力的なエリアです。



▲トレネーの山麓を彩る花々

ピレネー最高峰(3,144m)の雄大な北壁を望む絶景スポットにハイキングで向かいます。氷河に削られた険しい岩壁と雪渓が織りなす迫力の景観が広がります。



▲ビニョマール北壁展望ハイキング

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発	夜、東京発→欧州・中東經由都市へ。 ☐☐機【機中泊】
2	欧州・中東經由都市着/発 トゥールーズ着/発 ジェドル着	欧州・中東經由都市で乗り継ぎ→トゥールーズへ。 着後、🚗ピレネー山脈へ向け出発(約4時間)。 ジェドルへ。 機☐夕【ジェドル泊】
3	ジェドル 滞在 世界遺産ガバルニー 大園谷ハイキング	🚗ガバルニーへ。🌸世界遺産のガバルニー大園谷をハイキング。高さ1,000m以上のそびえる“岩の円形劇場”と絶壁にかかる大海が圧巻です(徒歩約4.5時間/標高差約350m)。 朝☐夕【ジェドル泊】
4	ジェドル 発 ピニュマル峰 北壁展望ハイキング コトル着	🚗ボン・デスパニーユ(1,466m)へ(約1時間)。🌸昼ゆるやかな道をゴープ湖(1,725m)。さらにフレンチ・ピレネー最高峰のピニュマル峰(3,298m)北壁の好展望地(約2,000m)まで歩きます。往路を戻ります(徒歩約4.5時間)。 🚗コトルへ。 朝☐夕【コトル泊】
5	コトル 発 ピック・デュ・ミディ・ ドッソオ展望ハイキング トルラ着	🚗ビオーザルティギユエ湖(1,415m)へ(約2.5時間)。🌸ピック・デュ・ミディ・ドッソオ(2,884m)の展望が素晴らしい高原までのハイキング(徒歩約4時間/標高差約450m)。 🚗国境を越えてスペインのトルラへ(960m)。 朝☐夕【トルラ泊】
6	トルラ 滞在 世界遺産オルデサ 渓谷ハイキング	朝、🚗シャトルバスでオルデサ渓谷の入口パラデラ・デ・オルデサへ(約30分)。🌸壮大なスケールのオルデサ渓谷のハイキングを楽しみます(徒歩約4時間)。 🚗往路をトルラへ。 朝☐夕【トルラ泊】
7	トルラ 発 ボルターニャ着	🚗4WDの車でアニスコロ峡谷を一望する展望台へ(約1時間)。壮大な峡谷の展望を楽しんだ後、往路を戻り、午後は美しい村アインサに立ち寄り(約1時間)散策後、ボルターニャへ。かつては修道院だった建物を改装したホテルに宿泊。 朝☐夕【ボルターニャ泊】
8	ボルターニャ 発 バルセロナ フラメンコ鑑賞	🚗バルセロナへ(約5時間)。 夜はフラメンコ・ショーを楽しみます。 朝☐夕【バルセロナ泊】
9	サグラダ・ファミリア観光 バルセロナ 発 欧州・中東 經由都市着/発	🚗午前、バルセロナ半日市内観光。世界遺産のサグラダ・ファミリア(入場)を訪れます。 午後、バルセロナ発→欧州・中東經由都市で乗り継ぎ→東京へ。 朝☐機【機中泊】
10	東京 着	夕刻、東京着。 機機☐

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。
※サグラダファミリアの予約が取れない場合は、カサ・バトリヨ等へご案内します。

オルデサ国立公園 ガウディ建築を巡る

世界遺産のオルデサ渓谷。兩岸にそびえる900mの岩壁、緑豊かなブナ林、岩壁を花々が彩る氷河が刻んだ渓谷を歩く、ダイナミックなハイキングが楽しめます。



▲中世の佇まいを残すトルラとオルデサ溪谷

サグラダ・ファミリアをはじめとするガウディ建築群。旅の最後はガウディの幻想的なデザインと鮮やかなモザイク装飾が生み出す独特の世界観を堪能できます。



▲バルセロナのサグラダ・ファミリア

ツール・ド・モンブラン・トレッキング 10日間

**お申込みは
こちら**

4つの峠を越えて、5つの谷を結ぶ、大人気のツール・ド・モンブラン・トレッキングへご案内します。フランス、イタリア、スイスをめぐり、峠から峠へと高度差400mから1,500mを登降する健脚向きのコースです。迫力の氷河、お花畑、雄大な名峰など変化に富む景観をお楽しみください。

発着地 東京

步行時間

宿泊高度



宿泊施設



ホテル

山小屋

	出発日～帰国日	旅行代金
残3	7 / 5 (日)～7 / 14(火)	¥826,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約125,800円)が別途必要です。
 - ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京またはジュネーブからジュネーブまで同行します。
 - 最少催行人数：10人 ● 食事：朝7回、昼5回、夕6回
 - 利用予定ホテル：Bクラス以上。シャモニ/パークホテルスイス、レ・プリオレ クールマイユール/ホテルベルト
 - 一人部屋利用追加料金：**¥122,000**(山小屋泊を除く)
 - 利用予定航空会社：ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエア、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

※このコースは日本での山小屋縦走(夏山)程度の体力が必要です。

※7/19・8/2出発は受付終了となりました。

※天候・残雪の状況やご参加者のコンディションによっては、コースを変更して代替ルートやエスケープ・ルートをとったり、コースの一部を割愛・省略することがあります。これらの決定に際してはツアー・リーダー及び現地ガイドの判断と指示に従っていただきますようお願いいたします。

- トレッキングには、ツアーリーダーと現地トレッキング・ガイドが同行します。山小屋は寝具・食事つき。
 - トレッキング中、着替えや使用済み衣類を、以下の通りに返送します。衣類を入れるための袋・バッグを1つご用意ください。スーツケース類はシャモニへ置いていきます。
- | | |
|---------------------|----------------------|
| ・4日目の朝：シャモニのホテル | → 5日目のクールマイユールのホテルへ。 |
| ・6日目の朝：クールマイユールのホテル | → 7日目のトリアンの山小屋へ。 |
| ・8日目の朝：トリアンの山小屋 | → 8日目のシャモニのホテルへ。 |

世界的に人気の3カ国周遊トレッキング

アルプス最高峰モンブランを盟主とするモンブラン山群。このモンブラン山群を一周するトレッキングコースは「ツール・ド・モンブラン」と呼ばれ、フランス、イタリア、スイス3カ国の国境の峠を歩いて越える、変化に富んだ山岳コースです。一日の登りが高度差400mから1,300m、下りが高度差800mから1,500mで、こうした登り、下りが5日間続きますので、夏の日本アルプスでの縦走をこなせる体力が必要です。アルパインツアーではご参加者が背負う荷物の量を減らすため、トレッキング中に荷物の回送サービスを行います。各山小屋は、寝具・食事付きですので、背負って歩くのは着替えや個人装備とその日の昼食です。なお、シーズンの初めには、峠付近などに部分的に残雪があります。



▲シーズンには多くの花が見られるツール・ド・モンブラン。お花畑の申を、サーニユのホルへと登る

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 欧州・中東經由都市 着	夜、東京発→欧州・中東經由都市へ。 ☐☐☐機【機中泊】
2	欧州・中東經由都市 発 ジュネーブ 着/発 シャモニ 着	欧州・中東經由都市で乗り継ぎ→ジュネーブへ。 🚗専用車でフランスのシャモニ(1,036m)へ(約1.5時間)。 🚗☐☐【シャモニ泊 H】
3	シャモニ 滞在 エギーユ・デュ・ミディ 展望台 シャモニ針峰群展望 ハイキング	シャモニ観光のハイライト、🏠エギーユ・デュ・ミディ展望台(3,842m)へ。モンブランをはじめとした名峰を望みます。その後、中間駅(2,310m)へ下り、🏠シャモニ針峰群の中腹をグランドジョラス北壁や尖峰ドリュ・メール・ド・グラス氷河を眺めながら、モンタンペール(1,909m)までハイキング(徒歩約4時間)。その後、🚗シャモニへ。 🚗☐☐【シャモニ泊 H】
4	シャモニ 発 トレッキング1日目 エリザベッタ小屋 着	🚗専用車でグラシエ村(1,789m)へ。🏠ここから登り始めセーニュの科尔(2,516m)を越えて、エリザベッタ小屋(2,258m)へ(徒歩約5時間)。 🚗☐☐【エリザベッタ小屋泊 H】
5	エリザベッタ小屋 発 トレッキング2日目 クールマイユール 着	🏠コンバル温原(2,000m)へ下り、ここから急登を峠(2,420m)へ。モンブランからグランドジョラスまでイタリア側の展望のハイライトが続く道をシェクルイの科尔(1,956m)へ(徒歩約5時間)。クールマイユールへ下ります。 🚗☐☐【クールマイユール泊 H】
6	クールマイユール 発 トレッキング3日目 ボナッティ小屋 またはエレナ小屋 着	🏠バルトーネ小屋(2,000m)を経由しボナッティ小屋(2,022m)を目指します。グランドジョラスの展望が素晴らしいコースです(ボナッティ小屋泊の場合徒歩約5.5時間/エレナ小屋泊の場合徒歩約8時間)。山小屋でも静寂のひとつときをお過ごしください。 🚗☐☐【ボナッティ小屋またはエレナ小屋泊 H】
7	ボナッティ小屋 またはエレナ小屋 発 トレッキング4日目 トリアン 着	🏠モンドラン(3,823m)を仰ぐフェレ谷のエレナ小屋まで下り、イタリア/スイス国境にある好展望のフェレの科尔(2,537m)へ登ります。その後スイス側のラ・フリー村まで下ります(前日にボナッティ小屋泊の場合徒歩約7時間/エレナ小屋泊の場合徒歩約4時間)。 🚗専用車でトリアン(1,300m)の山小屋へ。 🚗☐☐【トリアン泊 H】
8	トリアン 発 トレッキング5日目 シャモニ 着	🏠トレッキング最後の峠でスイス/フランス国境のバルムの科尔(2,191m)へ。シャモニ谷とモンブラン山群、メール・ド・グラス氷河などのパノラマ展望をお楽しみください(徒歩約4時間)。 🚗リフトとゴンドラで、ル・トゥールへ。 🚗路線バスでシャモニへ。着後、シャモニの街でお過ごしください。 🚗☐☐【シャモニ泊 H】
9	シャモニ 発 ジュネーブ 着/発 欧州・中東經由都市 着	早朝、🚗ジュネーブへ。午前、ジュネーブ発→欧州・中東經由都市へ。 ☐☐☐機【機中泊】
10	欧州・中東經由都市 発 東京 着	欧州・中東經由都市で乗り継ぎ→東京へ。夕刻、東京着。 🚗🚗

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

セーニユのコルを越えて 展望のシェクルイのコル

グラシエ村からスタートし気持ち
よい高原をエリザベッタ小屋へ。



▲エリザベッタ小屋へと歩く

イタリア側から迫力のモンブラン山群を眺めクールマイユールへ。



▲モンブランの迫力ある南面を眺めながら、シェクルイのコルヘ

お花好きなら絶対に訪れるべきコースを厳選

花の宝庫と氷河湖巡り ロッキー・フラワーハイキング 9日間

お申込みは
こちら

カナディアンロッキーを代表する国立公園をハイキングで巡り、開花する花の種類が多い初夏の時期に咲く色とりどりの高山植物を心ゆくまで楽しめます。残雪を抱いた美しい山岳風景と解氷したての氷河湖、そして、黄色いカタクリ「グレイシャーリリー」の群生地を目指す最終日は、旅のハイライトです。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残4 6 / 18(木)～6 / 26(金)	¥788,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約112,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - カナダETA(=電子渡航認証システム、実費7CAD+申請料4,400円)が別途必要です。2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。
 - ツアーリーダー(添乗員): カルガリーからカルガリーまで同行します。
 - 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝7回、昼4回、夕4回
 - 利用予定ホテル: Cクラス以上。キャンモア/キャンモア・イン・アンド・スイーツ クロッシング/クロッシング バンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
 - 一人部屋利用追加料金: **¥194,000**(ロッジ・山小屋泊は除く)
 - 利用予定航空会社: エア・カナダ、ウエストジェット
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。



▲グレイシャーリリーの群生地を歩く

【日程】①夕刻、東京発→バンクーバー→キャンモア ②🏠🌿グラッシーレイクスハイキング ③🏠🌿ヤムナスカ・ルックアウト、メニースプリングス・ハイキング ④🏠🌿シェアブルックレイク・ハイキング、エメラルドレイク観光 ⑤🏠🌿ウィルコックスメドウ・ハイキング、アサバスカ氷河観光 ⑥🏠🌿プレーンオブザ・シックスグレイシャー・ハイキング ⑦🏠🌿ヒーリーメドウ・ハイキング ⑧🏠カルガリー→⑨東京着

新企画 水と森の国カナダを象徴する湖巡りの新企画ツアー

DL00AK

カナディアンロッキー 絶景の氷河湖巡りハイキング 8日間

お申込みは
こちら

カナナスキスとバンフに点在する神秘的な氷河湖や、針葉樹の森にひっそりと佇む幻想的な山上湖を巡る、ロッキーのベスト湖巡りツアー。キャンモアとバンフにそれぞれ3連泊するゆとりのある日程に加え、有名な景勝地も訪れるため、初めてロッキーを訪れる方にもおすすめの企画です。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 (全ホリ泊)

出発日～帰国日	旅行代金
残4 8 / 7(金)～8 / 14(金)	¥786,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約112,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - カナダETA(=電子渡航認証システム、実費7CAD+申請料4,400円)が別途必要です。2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。
 - ツアーリーダー(添乗員): カルガリーからカルガリーまで同行します。
 - 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝6回、昼3回、夕2回
 - 利用予定ホテル: Cクラス以上。キャンモア/シャトー・キャンモア バンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
 - 一人部屋利用追加料金: **¥198,000**(ロッジ・山小屋泊は除く)
 - 利用予定航空会社: エア・カナダ、ウエストジェット
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。



▲山道を歩いた先にある特別なベイトーレイクの展望地

【日程】①夕刻、東京発→バンクーバー→キャンモア ②🏠🌿グラッシーレイクス、ウインドバス・ハイキング ③🏠🌿ビッグビーハイブ・ハイキング、モレーンレイク観光 ④🏠🌿ボウサミット・ルックアウト・ハイキング ⑤🏠🌿サンシャインメドウ・ハイキング ⑥🏠🌿アイスライン・トレイル・ハイキング、エメラルドレイク観光 ⑦🏠カルガリー→⑧東京着

新企画 カナダツアーのリピーターが待望したロッジツアーの新企画

キャンベル・アイスフィールド滞在ハイキングとカナナスキス 9日間

お申込みは
こちら

大氷原のすぐ近く、標高2,200mの亜高山帯メドウに建つ一軒宿へ、ヘリコプターで入下山する特別な旅。人気のない静かな山域に佇むロッジを起点に、尾根歩きや氷河の展望ハイキングなど、多彩なコースで充実のハイキングを満喫。ロッキー通も新鮮な感動を得られる自信の新企画です。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残4 7/21(火)～7/29(水)	¥980,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約112,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - カナダETA(=電子渡航認証システム、実費7CAD+申請料4,400円)が別途必要です。2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。
 - ツアーリーダー(添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
 - 最少催行人数:10人 ●食事:朝7回、昼5回、夕5回
 - 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/シャトー・キャンモア ゴールデン/マウンテン・ビュー・イン パンプ/プリュスター・マウンテン・ロッジ
 - 一人部屋利用追加料金:¥124,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
 - 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット
- ※航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。



▲絶好のロケーションに建つプライベートロッジ

【日程】①夕刻、東京発→バンクーバー→キャンモア ②~~バス~~テントリッジ・ビューポイント・ハイキング ③~~バス~~バジェット・ルックアウト・ハイキング ④~~バス~~キャンベル・アイスフィールドハイキング/1日目 ⑤~~バス~~キャンベル・アイスフィールドハイキング/2日目 ⑥~~バス~~キャンベル・アイスフィールドハイキング/3日目 ⑦~~バス~~パンプ ⑧~~バス~~カルガリー→⑨東京着

カナディアンロッキーが黄金色に染まる秋

秋のカナディアンロッキー 黄葉ベストハイキング 9日間

お申込みは
こちら

9月になるとカナディアンロッキーはポプラやアスペン、カラマツが色づき、山域は黄金色に彩られます。新雪を抱いた山脈と青く輝く氷河湖、そして黄葉のコントラストは息を呑むほどの美しさです。嬉しい連泊型で黄葉ハイクを楽しみましょう。有名な景勝地にも訪れるため、ロッキー初体験の方にもお勧めです。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残3 9/22(火)～9/30(水)	¥782,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約112,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - カナダETA(=電子渡航認証システム、実費7CAD+申請料4,400円)が別途必要です。2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。
 - ツアーリーダー(添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
 - 最少催行人数:10人 ●食事:朝7回、昼3回、夕4回
 - 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/キャンモア・イン・アンド・スイーツ クロッシング/クロッシング パンプ/プリュスター・マウンテン・ロッジ
 - 一人部屋利用追加料金:¥196,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
 - 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット
- ※航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。



▲一面に広がるアスピンの森が黄金色に染まる絶景地

【日程】①夕刻、東京発→バンクーバー→キャンモア ②~~バス~~ターミガンサーク・ハイキング ③~~バス~~チェスターレイク・ハイキング ④~~バス~~ラーチバレー・ハイキング ⑤~~バス~~パーカーリッジ・ハイキング、アサバスカ氷河観光 ⑥~~バス~~レイクアグネス・ハイキング ⑦~~バス~~ヤマナスカルックアウト・ハイキング ⑧~~バス~~カルガリー→⑨東京着

カナダのラストフロンティアを訪れる人気企画

悠久なる大地へ 極北ユーコン縦断ハイキング 9日間

お申込みは
こちら

山や大地が赤や黄色に色づく秋のユーコンで、手付かずの自然と紅葉を満喫します。とくにトゥームストーン準州立公園の尖峰群と、ツンドラの大地を埋め尽くすほどの紅葉の景色は素晴らしく、この絶景の中でのハイキングは格別です。天候などの条件が合えば、極北の夜空を舞うオーロラの出現も期待できます。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 (全ホリズ)

出発日～帰国日	旅行代金
残6 8/27(木)～9/4(金)	¥766,000

- 燃油サーチャージ (2026年4月24日現在：目安約112,000円) が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- カナダETA (=電子渡航認証システム、実費7CAD+申請料4,400円) が別途必要です。2026年4月24日現在、手数料、消費税込み) の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー (添乗員)：ホワイトホースからホワイトホースまで同行します。
- 最少催行人数：10人 ● 食事：朝7回、昼1回、夕3回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。ホワイトホース/スタンウィーラー・ホテル ドーソン/エルドラド・ホテル
- 一人部屋利用追加料金：¥120,000 (ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社：エア・カナダ、ウエストジェット、エアノース

手付かずの自然が残るカナダ極北のユーコンへ

秋の極北ユーコンを舞台に、ロマン溢れる冒険の旅に出発しましょう。カナダの北西部に位置し、日本の1.3倍の面積を誇るユーコン準州は、タイガとツンドラ地帯からなる広大な大地です。雄大な自然には野生動物たちが暮らし、厳しくも美しい世界を今に残しています。北緯64度を越えた先に位置するトゥームストーン準州立公園はこの旅のハイライト。冬季の気温はマイナス30度を下回る日も多いツンドラの世界は、まさにここにしかない特異な自然美を作り出しており、訪れる誰もが驚き、魅了されます。準州都のホワイトホースやドーソンシティは約130年前のゴールドラッシュの時代に栄え、今でもその当時の名残りを色濃く残しています。



▲トゥームストーン準州立公園は旅のハイライト

トゥームストーン

北緯64度を越えた先に位置するのがトゥームストーン準州立公園。秋になると広大なツンドラの大地を埋め尽くすほどの紅葉・黄葉に染まり、絶景のハイキングが楽しめます。



▲ユーコンを代表する展望ハイキング

トップオブザワールド

赤や黄色に染まるユーコンの大地を見ながらトップオブザワールド・ハイウェイを走り、展望の素晴らしい場所で車を停めて気持ちの良いハイキングを満喫します。



▲ハイウェイを見渡す気持ちの良い尾根

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 ホワイトホース 着	東京発▶バンクーバーで乗り継ぎ▶極北の古都ホワイトホースへ。到着後、 中心街のホテルへ移動します (専用車約15分)。 【ホワイトホース泊 】
2	ホワイトホース滞在 フィッシュレイク・ハイキング	専用車でホワイトホース郊外のフィッシュレイクへ。 ▶湖畔からスタートし、針葉林帯を登りつめていくと景色は一変します。雄大なツンドラの大地が広がり、緩やかなユーコンらしい風景を堪能できます (徒歩約3～4時間)。 【ホワイトホース泊 】
3	ホワイトホース 発 クロンダイク・ハイウェイドライブ ドーソンシティ 着	専用車でユーコン川に沿って伸びるクロンダイク・ハイウェイを北上します。景勝地に立ち寄りながら、ドライブを楽しみましょう。この日に宿泊するドーソンシティは、ゴールドラッシュの時代に栄えた町として知られています。 【ドーソンシティ泊 】
4	ドーソンシティ滞在 トップオブザワールド・ハイウェイ・ハイキング オーロラ・チャンス!	専用車と フェリーでユーコン川を渡り、赤や黄色に染まる山を見下ろすトップオブザワールド・ハイウェイをドライブ。景観の素晴らしい場所に車を止め、▶道なき道を尾根まで登ります。展望が素晴らしいのはもちろん、ブルーベリーを摘みながら歩く、ユーコンらしいハイキングが楽しめます (徒歩約2時間)。夜間はオーロラ鑑賞にドーソンシティの郊外へ出かけます。 【ドーソンシティ泊 】
5	ドーソンシティ滞在 トゥームストーン準州立公園ハイキング オーロラ・チャンス!	デンプスター・ハイウェイを北上し、トゥームストーン準州立公園へ向かいます。▶トゥームストーン山脈の景観と紅葉のコントラストが美しいゴールドデンサイズなどのハイキングへご案内します。シンドラ紅葉の背の低い灌木帯を歩きながら、ユーコン特有の広がりのある地形を堪能できます (徒歩約2～3時間)。夜間はオーロラ鑑賞にドーソンシティの郊外へ出かけます。 【ドーソンシティ泊 】
6	ドーソンシティ滞在 ドーソン歴史地区探訪	ドーソンシティ郊外に出かけ、ゴールドラッシュ時代ゆかりの地を探訪します。約130年前のクロンダイク・ゴールドラッシュが起こるきっかけになった砂金発掘地や、時の面影が残る史跡巡りにご案内します。 【ドーソンシティ泊 】
7	ドーソンシティ 発 クロンダイク・ハイウェイ・ドライブ ホワイトホース 着	クロンダイク・ハイウェイを一気に南下し、ホワイトホースへ向かいます。途中、展望台からの風景や、道沿いの黄葉の移り変わりを楽しみながらのドライブをお楽しみください。 【ホワイトホース泊 】
8	ホワイトホース 発	早朝、 ホワイトホース空港へ (専用車約15分)。バンクーバーで乗り継ぎ▶東京へ。 【機中泊】
9	東京 着	▶午後、東京着。 【機中泊】

※航空会社のスケジュール変更などにより、日程7日目のホワイトホース泊はバンクーバー泊となる場合があります。

ドーソンシティ

約130年前のゴールドラッシュの時代に栄えた面影が残り、その時代の史跡も多く残ります。ドーソンシティにはゆったりと4連泊して、夜はオーロラチャンスもあります。



▲カラフルなドーソンの町並み

オーロラ

カナダ、極北のユーコンでは町の明かりも少なく高い建物もないため、天候などの条件が合えば、極北の空に舞う神秘的オーロラとの出会いも期待できます。



▲オーロラとの出会いも期待できます

人里離れた大自然の貸し切りロッジ滞在

秋のユーコン世界遺産クアア二国立公園とオーロラの旅 8日間

お申込みは
こちら

雄大な山岳風景が広がるクアア二国立公園では、秋になるとポプラの黄葉が美しく輝きます。クアア二湖畔に佇むプライベート・ロッジに4連泊。日中は周辺でのハイキングを楽しみ、夜はオーロラ鑑賞を満喫します。ロッジはグループだけの貸し切りで、アットホームな滞在と美味しい食事をお楽しみいただけます。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
残2 9/3(木)～9/10(木)	¥768,000	残5 9/9(水)～9/16(水)	¥768,000

- 燃油サーチャージ (2026年4月24日現在: 目安約112,000円) が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- カナダETA (=電子渡航認証システム、実費7CAD+申請料4,400円が別途必要です。2026年4月24日現在、手数料、消費税込み) の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー (添乗員): ホワイトホースからホワイトホースまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝6回、昼4回、夕6回
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。ホワイトホース/スタンウィーラー・ホテル
- 一人部屋利用追加料金: ¥48,000 (ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社: エア・カナダ、ウエストジェット、エアノース

世界遺産の景色とオーロラの贅沢なコンビネーション

北緯約61度、ユーコン準州の南西部に位置するクアア二国立公園は、長大な氷河や5,000メートルを超える山脈が広がるカナダの秘境の一つ。隣接するアラスカの国立公園とあわせ、UNESCOの世界遺産に指定されています。原生自然が広がる周囲の環境は野生動物が主役の世界であり、人が住んでいる場所はまばらにある程度。しかし、その分、周囲の空気は澄み切っており、オーロラの観測にとって理想的な場所です。クアア二連山を望む絶景の一軒宿に4連泊し、日中は雄大な景色を望む日帰りハイキング、深夜には夜空を舞うオーロラを期待します。プライベートロッジでは、専属シェフのオリジナルメニューも期待してください。



▲世界遺産クアア二の山々を望む黄葉ハイキング

クアア二国立公園 クアア二ロッジ

世界遺産のクアア二国立公園は5,000mを超える山々や氷河が広がるカナダの秘境の一つ。手つかずの原生の自然がたっぷり残る環境は野生動物が主役の世界です。



▲クアア二レイクを見渡す展望ハイキング

クアア二湖畔に佇むクアア二ロッジ。目の前には雄大な自然が広がり、夜空にはオーロラが舞うことでしょ。絶景を独占するプライベート・ロッジに宿泊します。



▲絶景を独占するクアア二湖畔のロッジに滞在

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 ホワイトホース 着	東京発▶バンクーバーで乗り継ぎ、極北の古都ホワイトホースへ。到着後、中心街のホテルへ移動します (専用車約15分)。        

アルプスの山小屋に宿泊し、朝夕の静けさと満点の星空を楽しむ

スイス絶景の3つの山小屋トレッキング 9日間

お申込みは
こちら

スイス・アルプスを代表する2つの山麓の村グリンデルワルトとツェルマットを起点とし、絶景が自慢の3つ山小屋を目指します。静寂に包まれた朝夕の風景はこれこそ本物のアルプスと言うべき素晴らしさです。食事が評判の山小屋や4,000m峰を眼下に望む山小屋に泊まり、アルプスのひとときをお楽しみください。

発着地 東京

歩行時間

宿泊高度

宿泊施設

私がご案内します

照井 恵
(てるいめぐみ)

出発日～帰国日	旅行代金
7/1(水)～7/9(木)	¥838,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約125,800円)が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはチューリッヒからチューリッヒまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝6回、夕3回
- 一人部屋利用追加料金: ¥82,000 (山小屋泊を除く)
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。グリンデルワルト/サンスター、ダービー、ヒルシェン、アイガーブリック ツェルマット/ダービー、アルペンブリック、イエガーホフ、ヘミゼウス
- 利用航空会社: オーストリア航空、ルフハンザ航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエア、ポーランド航空、エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。
※積雪・残雪等の状況によっては、日程表内に記載しているハイキングができない場合があります。
※ツアーリーダーが別のハイキングへご案内いたします。
※7日目午後、ゴルナーグラート展望台への登山電車代は希望者のみのため別途必要(約11,000円)。

絶景の山小屋巡りでアルプスを楽しむ!

数多くあるスイスの山小屋の中から、名峰を望み絶景に出逢うことができる選りすぐりの3つの山小屋に宿泊しながら、アルプスをたっぷり味わいます。素朴で家庭的な温かい雰囲気、ロープホルン小屋。ほとんど見ることのない山容のマッターホルンを見上げるシェンビール小屋。湖に映る朝焼けの逆さマッターホルンの絶景に出逢えるフルーアルプ小屋。それぞれが特徴的で宿泊してこそ楽しめる景色があります。



▲このコースでなければ見られないマッターホルンの姿

ロープホルン小屋 シェンビール小屋

アイガー、メンヒ、ユングフラウのベルナーオーバーラント三山の大パノラマが広がります。山小屋のテラスからは宿泊客だけが楽しめる夕日に染まる山々が見所。



▲高台の大展望地に建つロープホルン小屋

歩いた人だけがたどり着ける山小屋。マッターホルン北西壁の荒々しい山容が眼前に迫り、普段目にする事が出来ない、マッターホルンの姿を堪能することが出来ます。



▲見慣れないマッターホルンとシェンビール小屋

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発	夜、東京発→欧州・中東経由都市へ。 機中泊
2	欧州・中東経由都市 着/発 チューリッヒ 着/発 グリンデルワルト 着	未明、欧州・中東経由都市着。→飛行機を乗り継ぎ、チューリッヒへ。→専用車でグリンデルワルトへ(約3時間)。機中泊【グリンデルワルト泊 ④】
3	グリンデルワルト 発 アイガー展望 ハイキング ロープホルン小屋 トレッキング(1日目) ロープホルン小屋着	→ターミナル駅経由、アイガーエクスプレスでアイガーグレッチャー駅(2,320m)へ。→名峰アイガーを望みながら足慣らしハイキング(徒歩約1時間)。 →ラウターブルネンへ。→路線バスとロープウェイを乗り継ぎズルワルト(1,530m)へ。→好展望が広がるロープホルン小屋(1,955m)を目指します(徒歩約2.5時間)。朝④⑤【ロープホルン小屋泊 ④】
4	ロープホルン小屋発 ロープホルン小屋 トレッキング(2日目) ツェルマット 着	→美しい山々の景色を眺めながら、グリュッチアルプ(1,486m)まで下りのハイキング(徒歩約3.5時間)。 →ロープウェイと列車を乗り継ぎツェルマット(1,620m)へ(約3時間、乗り換え4回)。朝⑤⑥【ツェルマット泊 ④】
5	ツェルマット 発 シェンビール小屋 トレッキング(1日目) シェンビール小屋着	→ゴンドラでシュワルツゼー(2,583m)へ。→マッターホルンの北壁を左手に見上げながら歩きます。氷河によって形成されたモレーン沿いの道をゆっくりと登りシェンビール小屋(2,694m)へ(徒歩約4.5時間)。見慣れた姿とはまったく違うどっしりとした山容のマッターホルンが眼前に迫ります。朝⑥⑦【シェンビール小屋泊 ④】
6	シェンビール小屋発 シェンビール小屋 トレッキング(2日目) フルーアルプ小屋 トレッキング(1日目) フルーアルプ小屋着	→フリー(1,864m)まで歩き(徒歩約4時間)。 →ゴンドラでツェルマットへ下山。→ブラウヘルツ(2,571m)へ。→“逆さマッターホルン”を映すシュテリゼーを経てフルーアルプ小屋(2,620m)へ(徒歩約1時間)。朝⑦⑧【フルーアルプ小屋泊 ④】
7	フルーアルプ小屋発 フルーアルプ小屋 トレッキング(2日目) ツェルマット 着	→マッターホルンを望む3つの山上湖(シュテリゼー、グリンジゼー、グリュンゼー)を巡り、リッフェルアルプ(2,211m)へ(徒歩約3.5時間)。 →登山列車でツェルマットへ下山。着後、ツェルマットでゆっくりお過ごしください。 ※ハイキング終了後、希望者は登山電車でゴルナーグラート展望台(3,089m)へ上がることもできます。(登山電車代別途必要) 朝⑧⑨【ツェルマット泊 ④】
8	ツェルマット 発 チューリッヒ 着/発	→列車を乗り継ぎチューリッヒへ(約3.5時間)。チューリッヒ発→飛行機にて欧州・中東経由都市へ。機中泊
9	東京 着	未明→欧州・中東経由都市で乗り継いで→東京へ。夕刻、東京着。機中泊

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

フルーアルプ小屋 高山植物も楽しみ

朝焼けに輝くマッターホルンを眼前に望める山小屋です。山岳ロジック並みに整った設備や食事もこの小屋のおすすめポイント。テラスからはのんびりと絶景を楽しめます。



▲フルーアルプ小屋のテラスでのひと時

スイスアルプスは高山植物も豊富。アルプス三大名花の一つリンドウをはじめ、7月の初旬はハイキングコースをスイスアルプスに咲く可憐な花々が彩ります。



▲アルプス三大名花の一つリンドウ

マッターホルン登山基地に泊まり山岳ロマンにひたる

憧れのヘルンリ小屋に泊まる スイス山小屋スペシャル 9日間

お申込みは
こちら

憧れの名峰マッターホルンの麓に建ち、誰もが一生に一度は訪れてみたいヘルンリ小屋に宿泊できる唯一のツアーです。ベルナーオーバーラント三山の大幅な展望が魅力のロープホルン小屋にも宿泊。趣きの異なる2つの山小屋で過ごすひと時と絶景のハイキングを楽しめます。グリンデルワルトには連泊し山上湖ハイキングとユングフラウヨッホ展望台観光も楽しめます。

発着地 東京

歩行時間

宿泊高度

宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
満席 8/5(水)～8/13(木)	¥876,000	残4 8/11(火)～8/19(水)	¥896,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約125,800円)が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはチューリッヒからチューリッヒまで同行します。
- 最少催行人数:10人 ● 食事:朝6回、夕2回
- 一人部屋利用追加料金:¥140,000(山小屋を除く)
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。グリンデルワルト/ダービー、ヒルシェン、アイガーブリック ツェルマット/バルナス、アルペンブリック、ダービー、イエガーホフ、ヘミゼウス
- 利用予定航空会社:ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

水津 幹夫
(すいづみきお)松本 伸夫
(まつもと のぶお)

8/5発同行

8/11発同行

※積雪・残雪等の状況によっては、日程表内に記載しているハイキングができな場合があります。ツアーリーダーが別のハイキングへご案内いたします。

※予定のハイキングコースは天候との条件により変更される場合があります。従ってスケジュール表の【 】内に記載された行動の際の登山電車代、ロープウェイ代などは旅行代金に含まれておりません。(総額の目安は約6,400円です。)

マッターホルンの登山基地、ヘルンリ小屋に泊まる

世界中の人々を魅了するスイスの名峰マッターホルン(4,478m)。天高く聳えるその頂を目指すクライマーたちがアタック前日に宿泊するのが標高3,260mに建つヘルンリ小屋です。この特別な山小屋に宿泊しクライマーの雰囲気と巨大なマッターホルンの迫力を感じてみましょう! 登り出し地点まで行き本物のマッターホルンに触れることもできますので、忘れられない貴重な体験となるでしょう。対照的にロープホルン小屋は素朴で家庭的な温かい雰囲気の山小屋です。



▲ヘルンリ小屋から見る大迫力のマッターホルン

バッハアルプゼー ユングフラウヨッホ

アルプスの宝石とも呼ばれる山上湖のバッハアルプゼー。グリンデルワルトの山々を鏡のように湖面に映し、穏やかに絶景が楽しめる人気のポイントです。



▲山上湖バッハアルプゼー

アイガーを貫くトンネルの終点でヨーロッパ最高所の鉄道駅。ヨーロッパアルプス最大のアレッチ氷河の源頭部で白銀の山々と氷河の絶景が堪能できます。



▲世界遺産のアレッチ氷河

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発	夜、東京発→欧州・中東経由都市へ。 機中泊
2	欧州・中東経由都市 着/発 チューリッヒ 着/発 グリンデルワルト 着	未明、欧州・中東経由都市着。→飛行機を乗り継ぎ、チューリッヒへ。→専用車でグリンデルワルトへ(約3時間)。 機中泊【グリンデルワルト泊 H】
3	グリンデルワルト 滞在 フィルスト展望台 山上湖バッハアルプゼー 往復ハイキング	→ゴンドラでフィルスト展望台(2,167m)へ。→ヴェッターホルン(3,692m)、シュレックホルン(4,078m)、アイガー(3,970m)などを眺めながら山上湖バッハアルプゼー(2,265m)までの往復ハイキングを楽しみます(徒歩約2.5時間)。 朝【グリンデルワルト泊 H】
4	グリンデルワルト 発 ユングフラウヨッホ展望台 ロープホルン小屋 トレッキング(1日目) ロープホルン小屋着	→アイガーエクスプレス、登山列車を乗り継ぎユングフラウヨッホ展望台(3,454m)へ。世界自然遺産のアレッチ氷河などの絶景を楽しんだ後、→登山列車、路線バス、ロープウェイを乗り継ぎズルワルト(1,530m)へ。→好展望が広がるロープホルン小屋(1,955m)を目指します(徒歩約2.5時間)。 朝【ロープホルン小屋泊 H】
5	ロープホルン小屋発 ロープホルン小屋 トレッキング(2日目) ロープホルン小屋着	→美しい山々の景色を眺めながら、グリュッチアルプ(1,486m)まで下りのハイキング(徒歩約3.5時間)。 →ロープウェイと列車を乗り継ぎツェルマット(1,620m)へ(約3時間、乗り換え4回)。 朝【ツェルマット泊 H】
6	ツェルマット 発 逆さマッターホルン 山上湖トレッキング ヘルンリ小屋 トレッキング(1日目) ヘルンリ小屋 着	【→ブラウヘルト(2,571m)へ。→“逆さマッターホルン”を映す山上湖”シュテリゼー”まで往復します(徒歩約1.5時間)。 →ツェルマットに戻ります。】→シュワルツゼー(2,583m)へ。→岩がちな尾根道を登りマッターホルン(4,478m)の岩壁基部に建つヘルンリ小屋(3,260m)へ(徒歩約3時間)。 朝【ヘルンリ小屋泊 H】
7	ヘルンリ小屋 発 ヘルンリ小屋 トレッキング(2日目) ツェルマット 着	→往路を下ります(徒歩約2.5時間)。 →ロープウェイで、ツェルマットへ。 着後、フリータイム。 朝【ツェルマット泊 H】
8	ツェルマット 発 チューリッヒ 着/発	→列車を乗り継ぎチューリッヒへ(約3.5時間)。チューリッヒ発→飛行機にて欧州・中東経由都市へ。 機中泊
9	東京 着	未明→欧州・中東経由都市で乗り継いで→東京へ。夕刻、東京着。 機中泊

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

ヘルンリ小屋

マッターホルン登山の基地となる標高3,260mに建つ山小屋。すぐ裏手にそそり立つマッターホルンの迫力ある姿は一度はその目で見た憧れの景色です。



▲ヘルンリ稜をゆっくり登りヘルンリ小屋へ

ヴァリス山群のパノラマ

ヘルンリ小屋のテラスからは眼前に迫るマッターホルンをはじめヴァリス山群の壮大な姿が堪能できます。ヘルンリ小屋に泊まればその大パノラマを満喫して下さい。



▲ヘルンリ小屋のテラスからの壮大な景色

スイス・アルプス・フラワー・ハイキング 9日間

お申込みは
こちら

アイガー・メンヒ・ユングフラウという3大名峰を見渡す絶好の立地にある隠れ里ミュレンと、不動の人気を誇るマッターホルン山麓のツェルマットにそれぞれ3連泊します。雪解けとともに一斉に花が咲き出すこの季節に、アルプスの名峰と花を愛でるこだわりのハイキングにご案内します。

発着地 東京

歩行時間   

宿泊高度  

宿泊施設    (全ホテル)

出発日～帰国日	旅行代金
満席 6/10(水)～6/18(木)	¥846,000
残4 6/17(水)～6/25(木)	¥854,000



- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約125,800円)が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはチューリッヒからチューリッヒまで同行します。
 - 最少催行人数:10人 ●食事:朝6回、夕3回
 - 一人部屋利用追加料金:¥108,000
 - 利用予定ホテル:Cクラス以上。ミュレン/ブルーメンタールまたはアルペンルー ツェルマット/ダービー、アルペンブリック、イエガーホフ、ヘミゼウス
 - 利用予定航空会社:ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空
- ※航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

※積雪・残雪等の状況によっては、ハイキングができない場合があります。ツアーリーダーが別のハイキングへご案内いたします。
※天候状況により展望台観光の日程が前後する場合があります。
※予定のハイキングコースは天候との条件により変更される場合があります。登山電車代、ロープウェイ代などは旅行代金に含まれておりません。(総額の目安は約12,800円です。)



▲雪が残り眩しく輝くベルナーオーバーラント三山

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市 ②→チューリッヒ  ミュレン ③   シルトホルン展望台、花の谷ブルーメンタール・ハイキング ④   ベルナーオーバーラント三山・ハイキング ⑤   山上湖エッシェンゼー・ハイキング ⑥   マッターホルン展望ハイキング ⑦   山上湖巡り展望ハイキング ⑧   チューリッヒ→欧州・中東経由都市 ⑨→東京着

スイスアルプスを代表する山々をたっぷり満喫

CS00BO

たっぷりベルナーオーバーラントとツェルマット 11日間

お申込みは
こちら

緑の牧草地と氷河をまとった山々。アルプスのイメージそのままの美しい風景が広がるベルナーオーバーラント地方にじっくり滞在し、絶景ハイキングをたっぷりと楽しめます。ミュレン、グリンデルワルトという2つの人気リゾートを拠点とし、山小屋や山岳ホテルにも宿泊。ツアーの終わりにはマッターホルンにも出逢える魅力いっぱいのコースです。

発着地 東京

歩行時間   

宿泊高度  

宿泊施設    (全ホテル)

出発日～帰国日	旅行代金
残3 7/1(水)～7/11(土)	¥968,000



- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約125,800円)が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - ツアーリーダー:東京から東京またはチューリッヒからチューリッヒまで同行します。
 - 最少催行人数:10人 ●食事:朝8回、夕4回
 - 一人部屋利用追加料金:¥232,000(山小屋泊を除く)
 - 利用予定ホテル:Cクラス以上。ミュレン/ブルーメンタール、アルペンルー グリンデルワルト/サンスター、ダービー、ヒルシェン、アイガーブリック シーニゲプラッテ/シーニゲプラッテ山岳ホテル ツェルマット/アルペンロイヤル、イエガーホフ、ダービー、アルペンブリック、ヘミゼウス
 - 利用予定航空会社:ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空
- ※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

※積雪・残雪の状況によっては、ツアーリーダーが別のハイキングコースへご案内いたします。
※予定のハイキングコースは天候との条件により変更される場合があります。登山電車代、ロープウェイ代などは旅行代金に含まれておりません。(総額の目安は約27,000円です。)



▲「アルプスの宝石」といわれるバッハアルプゼー

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市 ②→チューリッヒ  ミュレン ③   シルトホルン展望台、ノースフェイストレッキング ④   ラウターブルネン谷、ベルナーオーバーラント三山展望・ハイキング ⑤   ユングフラウヨッホ展望台、アイガートレイル・ハイキング ⑥   フィルス展望台、ファウルホルン登頂 ⑦   ベルナーオーバーラント・パノラマ稜線縦走 ⑧   ゴルナーグラート展望台、リッフェル湖・ハイキング ⑨   ヘルンリ小屋往復ハイキング ⑩   チューリッヒ→欧州・中東経由都市 ⑪→東京着

ヨーロッパアルプス最大の氷河とベルナーオーバーラント三山北壁展望

アレッチ氷河と アイガー北壁展望ハイキング 10日間

お申込みは
こちら

ヨーロッパアルプス最大のアレッチ氷河。その氷河上を実際に歩くことができる貴重なツアーです。ヴェンゲン、ヴァリス山群のパノラマを望むベットマーアルプ、マッターホルンの麓のツェルマットに滞在し、バリエーション豊かなハイキングや展望台からの絶景を楽しめます。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 

出発日～帰国日	旅行代金
残6 7/25(土)～8/3(月)	¥946,000

私がご案内します

吉川 勉
(よしかわ つとむ)

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約125,800円)が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはチューリッヒからチューリッヒまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝7回、夕4回
- 一人部屋利用追加料金: ¥164,000 (山小屋泊を除く)
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。ヴェンゲン/ヴィクトリア・ラウバーホルン、ベルビューベットマーアルプ/ヴァルドハウス、アルプフリーデン、ベットマーアルプ、パノラマ ツェルマット/ダービー、イエガーホフ、アルペンブリック、ヘミゼウス
- 利用予定航空会社: ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

※ 積雪、残雪の状況によっては、ツアーリーダーが別のハイキングコースへご案内いたします。
※ 予定のハイキングコースは天候との条件により変更される場合があります。従登山電車代、ロープウェイ代などは旅行代金に含まれておりません。(総額の目安は約17,300円です。)



▲ 壮大なアレッチ氷河を眺めながらハイキング

【日程】① 夕刻、東京発 → 欧州・中東経由都市 ② → チューリッヒ  ヴェンゲン ③  シルトホルン展望台  ノースフェイストレイル・ハイキング ④  アイガー北壁展望ハイキング、ユングフラウヨッホ展望台  ベットマーアルプ ⑤  アレッチ氷河展望ハイキング ⑥  アレッチ氷河ハイキング  ベットマーアルプ ⑦  逆さまッターホルンシュテリゼーハイキング ⑧  ゴルナーグラート展望台、リッフェル湖ハイキング ⑨  チューリッヒ → 欧州・中東経由都市 ⑩ → 東京着

CH00AU

モンブラン山麓からマッターホルン山麓へ、“オートルート”を歩く

オートルート・トレッキング シャモニからツェルマットへ 12日間

お申込みは
こちら

アルプス最高峰モンブランの山麓シャモニから名峰マッターホルンの山麓ツェルマットへと歩く“オートルート(高い道)”のハイライトを5泊6日で歩きます。氷河を目前にする絶景の山小屋に泊まり、アルプスの谷と峠越えの変化に富んだトレッキングは、日本での山小屋縦走程度の体力が必要な健脚向きのコースです。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 

出発日～帰国日	旅行代金
残3 7/23(木)～8/3(月)	¥1,100,000

私がご案内します

石部 保志
(いしべ やすし)

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約125,800円)が別途必要です。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはジュネーブからジュネーブまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝9回、昼6回、夕8回
- 一人部屋利用追加料金: ¥133,000 (山小屋とロッジ泊を除く)
- 利用予定ホテル: Bクラス以上。シャモニ/ヘリオピックス、ル・リレ、ル・プリウレ、アローラ/グランド・クアハウス、グレーシャールホテル ツェルマット/サラゼナ他同等クラス
- 利用予定航空会社: ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

※ このコースは日本での山小屋縦走(夏山)程度の体力が必要です。

※ 天候・残雪によっては、コースを変更して代替ルートやエスケープ・ルートをとったり、コースの一部を省略することがあります。こちらの決定に際してはツアーリーダー及び現地ガイドの判断と指示に従っていただきますようお願いを申し上げます。



▲ グランドジョラス北壁とメルドグラス氷河

【日程】① 夕刻、東京発 → 欧州・中東経由都市 ② → ジュネーブ  シャモニ ③  エギーユ・デュ・ミディ展望台、シャモニ針峰群展望ハイキング ④  オートルートトレッキング/1日目・ディス小屋 ⑤  オートルートトレッキング/2日目・アローラ ⑥  オートルートトレッキング/3日目・モアリー小屋 ⑦  オートルートトレッキング/4日目 ツィナール ⑧  オートルートトレッキング/5日目・グラン・ムンテ小屋 ⑨  オートルートトレッキング/6日目 ツェルマット ⑩ ツェルマット自由行動 ⑪  ジュネーブ → 欧州・中東経由都市 ⑫ → 東京着

- トレッキングには、ツアーリーダーと現地トレッキング・ガイドが同行します。山小屋は寝具・食事つき。
- トレッキング中、スーツケース類を、以下の通りに別送します。
 - ・4日目の朝: シャモニのホテル → 5日目のアローラのロッジへ。
 - ・6日目の朝: アローラのロッジ → 7日目のツィナールのロッジへ。
 - ・8日目の朝: ツィナールのロッジ → 9日目のツェルマットのホテルへ。

魅力あふれる秋のエンガディン じっくり滞在 9日間

**お申込みは
こちら**

スイス東南部、グラウビュンデン州の高地にあり、秋に賑わいを見せるエンガディン地方。ベルニナ山群と湖が連なる美しい谷を眺めながらのハイキング。隠れ里ソーリオや絶景の山小屋にも宿泊。氷河ハイキングも体験し隅々までエンガディン滞在を楽しみ、新たなスイスの魅力を発見します。

発着地 東京

歩行時間

宿泊高度

宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
9/22(火)～9/30(水)	¥832,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約125,800円)が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはチューリッヒからチューリッヒまで同行します。
 - 最少催行人数：10人 ● 食事：朝6回、夕5回
 - 一人部屋利用追加料金：**¥158,000**(山小屋泊を除く)
 - 利用予定ホテル：Cクラス以上。ポントレジーナ/シュパイツァーホフ、ベルニナ、ハウザーサンモリッツ/ハウザー、コルヴァッチ、ゾンネ ソーリオ/ノルナ、ステュアグランダ
 - 利用予定航空会社：ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空
- ※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

※積雪・残雪等の状況によっては、ツアーリーダーが別のハイキングへご案内いたします。
※天候状況により展望台観光の日程が前後する場合があります。
※予定のハイキングコースは天候との条件により変更される場合があります。登山電車代、ロープウェイ代などは旅行代金に含まれておりません。(総額目安は約10,900円です。)

5日間滞在で秋のエンガデインを満喫

標高約1,800mの高地にある山岳リゾート、サンモリッツとポントレジーナを拠点にピッツ・ベルニナ(4,048m)を代表とするベルニナ山群と湖が連なる美しいオーバーエンガディンの谷や、絶景の山小屋ディアヴォレッツァに宿泊し氷河ハイキングも体験。イタリア国境のブレガリア谷にあるソーリオ村にも宿泊。ヨーロッパ最大級の栗林など秋のエンガディンを満喫します。



▲雪化粧で迫力を増すベルニナ山群

秋のエンガデイン 地方を満喫

木が色づく季節にエンガティン地方にたっぷり5日間滞在。ペルニナ山群を望むディアボレッツァ小屋に泊まったり、氷河ハイキングを体験したりと秋の魅力を満喫します。



▲ディアヴォレッツァ小屋からの大展望

ソーリオ村と ブレガリア谷

エンガティン地方のブレガリア谷
で秋色に色づく木々を楽しみなが
ら、画家のセガンティーニが愛した
山間の隠れ里ソーリオ村へのハイ
キングを楽しめます。



▲高台にひっそり佇む隠れ里ソーリオ

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 欧州・中東經由都市 着	夜、東京発→欧州・中東經由都市へ。 ☐☐機【機中泊】
2	欧州・中東經由都市 発 チューリッヒ 着/発 ポントレジーナ 着	未明、欧州・中東經由地着。→飛行機を乗り継ぎ、チューリッヒへ。専用車でエンガディン地方のポントレジーナへ(約3.5時間)。 機機☒【ポントレジーナ泊 H】
3	ポントレジーナ 滞在 コルヴァッチ展望台 ベルニナ山群展望 ハイキング	☞☞コルヴァッチ展望台(3,303m)。360度の大展望をお楽しみいただいた後、中間駅マルチル(2,702m)へ。 ★ピッツ・ベルニナ(4,048m)やピッツ・ロゼック(3,937m)とチェルヴァ氷河の展望が美しいコースを歩き、ロゼック谷(1,999m)まで下ります。コース途中の峠フォルクラ・スールレイからの展望は圧巻です(徒歩約3.5時間)。ハイキング後、【乗り合い馬車でポントレジーナへ。】 朝☐☒【ポントレジーナ泊 H】
4	ポントレジーナ 発 ムオッタス・ムラーユ展望台 セガンティーニ小屋 ハイキング ディアヴォレッツァ 着	☞☞ムオッタス・ムラーユ展望台(2,455m)へ。★湖が連なるオーバーエンガディンの谷やベルニナ山群の絶景を楽しみながらセガンティーニ小屋(2,732m)を経由しアルプ・ラングアルト(2,327m)まで歩きます(徒歩約3.5時間)。チェアリフトでポントレジーナへ。☞☞ディアヴォレッツァ(2,978m)へ。 朝☐☒【ディアヴォレッツァ小屋泊 H】
5	ディアヴォレッツァ 発 ペルス氷河 ハイキング サンモリッツ 着	★現地山岳ガイドとともに眼下に広がるペルス氷河へと下ります。氷河でミニ・ハイキングを体験(徒歩約3.5時間)。☞☞ロープウェイと世界遺産レーティッシュ鉄道ベルニナ線の列車でサンモリッツへ。 朝☐☐【サンモリッツ泊 H】
6	サンモリッツ 発 ブレガリア谷 ハイキング ソーリオ 着	☞ブレガリア谷のスタンパ(995m)へ。★木々の秋の色づきを楽しみながら画家セガンティーニがこよなく愛した山間の小さな隠れ里、ソーリオ(1,091m)へ(徒歩約3時間)。★希望者はさらにソーリオからヨーロッパ最大級の栗林を通りイタリアとの国境の村、カスターセニャ(686m)まで歩きます(徒歩約1時間)。 【☞路線バスでソーリオに戻ります。】 朝☐☒【ソーリオ泊 H】
7	ソーリオ 発 フェックス谷 ハイキング サンモリッツ 着	☞☞路線バス、【ロープウェイを乗り継ぎ、フルチェラス展望台(2,311m)へ。★シルス湖・シルヴァブラーナ湖を眺めながら桃源郷のような景色が広がるフェックス谷へと下ります(徒歩約2時間)。★フェックス谷の草原の中を歩きクラスタ村へ。湖畔の村シルスマリアまで歩きます(徒歩約1時間)。 ☞サンモリッツへ戻ります。 朝☐☒【サンモリッツ泊 H】
8	サンモリッツ 発 チューリッヒ 着/発	☞列車を乗り継ぎチューリッヒへ(約3.5時間)。途中、世界遺産でもあるレーティッシュ鉄道アルブラ線も通過します。高さ65mの高架橋ラントヴァッサー橋は見ものです。チューリッヒ→欧州・中東經由都市へ。 朝☐機【機中泊】
9	東京 着	未明、欧州・中東經由都市乗り継いで→東京へ。夕刻、東京着。 機☐☐

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。



▲大パノラマのロゼック谷を下る



▲ブレガリア谷のシオーラ山群

ブルガリアの名峰2座登頂と世界遺産を巡る 10日間

お申込みはこちら

発着地 東京 歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残3 6/23(火)～7/2(木)	¥746,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京まで同行します。
- 最少催行人数：10人 ●食事：朝7回、昼8回、夕6回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。ソフィア/ホテルコープ、ボロヴェツ/ホテルエラ、バンスコ/フォーポイントバイシェラトン、プロブディフ/ダブルツリーバイヒルトン
- 一人部屋利用追加料金：¥88,000
- 利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ



野中英樹 (のなか ひでき)

【日程】①夕刻、東京発→イスタンブール ②→ソフィアへ。市内観光 ③夕 ヴィトシャ山ハイキング ④朝 ラリラ湖群ハイキング ⑤朝 最高峰ムサラ山登頂 ⑥朝 ラリの僧院観光 ⑦朝 ビフレン山登頂 ⑧朝 小さな村のハイキング ⑨朝 プロブディフ観光 ソフィア→イスタンブール ⑩→東京着



▲ムサラ(右奥)を目指し低木帯を歩く



▲花咲くラリラ七湖ハイキング

モンゴル・フラワーハイキング 8日間

お申込みはこちら

発着地 東京 歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残3 7/21(火)～7/28(火)	¥496,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約39,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京またはウランバートルからウランバートルまで同行します。
- 最少催行人数：10人 ●食事：朝6回、昼6回、夕6回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。ウランバートル/フラワーホテル
- 一人部屋利用追加料金：¥84,000(テント泊も含む)
- 利用予定航空会社：モンゴル航空、アエロモンゴリアン、ユナイテッド航空、大韓航空

【日程】①午後、東京発→ウランバートル ②朝 ホスタイ・フラワーハイキング。ステップ森林地帯で動植物の観察 ③朝 文化遺産が集中するオルホン渓谷やエルセン・タサルハイヤホグノ・ハーン山麓でフラワーウォッチング ④朝 カンガイ高原でフラワーハイキング ⑤朝 ウギー湖畔ウォーキング ⑥朝 大草原を一路ウランバートルへ ⑦朝 終日、ウランバートル市内観光 ⑧→東京着



▲少し街を外れると広大な大自然が広がる



▲モンゴルの伝統的なゲルに宿泊

ノルウェー山小屋縦走トレッキングとガルホピッゲン登頂 10日間

お申込みはこちら

発着地 東京 歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残4 7/16(木)～7/25(土)	¥1,080,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京またはオスロからオスロまで同行します。
- 最少催行人数：10人 ●食事：朝7回、昼6回、夕7回
- 利用予定ホテル：ガルホピッゲン山麓/ラウベルグストゥーレン オスロ空港/トーンホテル・オスロエアポート
- 一人部屋利用追加料金：¥78,000(ロッジ泊を除く)
- 利用予定航空会社：ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空



水津 幹夫 (すいづみ けんぷ)

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市 ②→オスロ ③イェンデスハイム ④朝 ベッセゲン尾根往復ハイキング ⑤朝 イェンデブー ⑥イェンデトゥンガ登頂ハイキング ⑦朝 縦走トレッキング/レイルバスブーへ ⑧朝 縦走トレッキング/スピテルストゥーレン ⑨朝 ガルホピッゲン登頂 ラウベルグストゥーレン ⑩朝 オスロ散策 ⑪→欧州・中東経由都市 ⑫→東京着



▲ベッセゲン尾根手前から前方に広がるイェンデ湖



▲北欧屈指の山岳風景を誇るコートゥンハイメン国立公園

ナミブ砂漠と花の楽園ナマクワランド、世界三大瀑布ビクトリア・フォールズ 13日間

発着地 東京 歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
8/15(土)～8/27(木)	¥1,326,000

お申込みはこちら

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ビザ=ジンバブエ、ザンビア/ジンバブエ・ビザ実費45USD、ザンビア・ビザ実費50USD+申請料金4,400円(2026年4月24日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京まで同行します。
- 最少催行人数：10人 ●食事：朝10回、昼8回、夕10回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。ウォルズベイ/プロテアベリカンベイ ケープタウン/コモドール ビクトリアフォールズ/エレファントヒル
- 一人部屋利用追加料金：¥146,000(ロッジ泊、テント泊を含む)
- 利用予定航空会社：エチオピア航空、キャセイパシフィック航空、全日空、南アフリカ航空、大韓航空



野中英樹 (のなか ひでき)

【日程】①午後、東京発→東南アジア経由→アジスアベバ ②→ウォルズベイ ③朝 セスリエム ④朝 ナミブ砂漠 ⑤朝 カラハリ砂漠 ⑥朝 スプリングボック ⑦朝 ナマクワ国立公園 ⑧朝 ハンタム国立公園 ⑨朝 ウェストコースト国立公園 ⑩朝 テーブルマウンテン ケープポイント ⑪朝 ビクトリアフォールズ ⑫朝 サンセットクルーズ ⑬朝 ビクトリアフォールズ散策→アジスアベバ→東南アジア内経由 ⑭→東京着



▲ナミブ砂漠最奥のデッド・フレイ



▲ナマクワデジューのオレンジがまぶしい

新企画 氷河と遊牧文化が息づくモンゴル最奥の辺境を歩く

GT00AB

モンゴル西端アルタイ山脈 タウン・ボグド縦走トレッキング 12日間

お申込みは
こちら

発着地 東京

歩行時間

宿泊高度

宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残6 8 / 18(火)～8 / 29(土)	¥774,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約39,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはウランバートルからウランバートルまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝10回、昼10回、夕10回
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。ウランバートル/フラワーホテル
- 一人部屋利用追加料金: **¥56,000**(テント泊、ロッジを除く)
- 利用予定航空会社: モンゴル航空、アエロモンゴリアン、ユナイテッド航空、大韓航空

【日程】①午後、東京発→ウランバートル ②→ウルギー→**ナイルムダルの丘ハイキング** ③→ツェンゲル ④→**モンゴル・アルタイの岩絵群**→ツァーガンゴル ⑤→**タウン・ボグド・ベースキャンプ** ⑥→**ボターニン氷河トレッキング** ⑦→ツァーガンゴル ⑧→**遊牧民カザフ族居住地訪問** ⑨→ウルギー。**カザフ民俗の演奏鑑賞**。⑩→ウランバートル。午後、自由行動。夜、**モンゴル伝統芸能鑑賞** ⑪→**ウランバートル市内観光。モンゴル文化体験** ⑫→東京着



▲アルタイ山脈の大地と圧倒的な山岳景観



▲圧倒的なスケールの山岳地帯を進む

新企画 国境越えの登頂&バルカン山脈大縦走の健脚向きコース

CA00MO

アルバニア&モンテネグロ 2座登頂と 国境越えトレッキング 10日間

お申込みは
こちら

発着地 東京

歩行時間

宿泊高度

宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
9 / 7 (月)～9 / 16(水)	¥762,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはティラナからティラナまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝8回、昼6回、夕6回
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。ティラナ/オックスフォード、セントラル ヴァルボナ/ネオクワラ
- 一人部屋利用追加料金: **¥50,000**(ロッジ泊を除く)
- 利用予定航空会社: ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエア、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市→ティラナ ②→**世界遺産の街ベラト観光** ③→**スラピ滝ハイキング** ④→**ヴァユシャ山登頂** ⑤→**国境越え古道ハイキング** ⑥→**プロスロピ峠ハイキング** ⑦→**クンジ・イ・ラガミト山登頂** ⑧→**フェルザ**→**コマン湖フィヨルド観光**→ティラナ ⑨→欧州・中東経由都市 ⑩→東京着



▲アルバニア・アルプスの絶景を眺めながらのトレッキング



▲雄大な山岳風景が楽しめる

新企画 国境に連なる荒々しくも美しい3つの山岳国立公園

CF00AP

フレンチアルプス&グラン・パラディーズ パノラマたっぷりハイキング 12日間

発着地 東京

歩行時間

宿泊高度

宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
9 / 2 (水)～9 / 13(日)	¥982,000

お申込みは
こちら

私がご案内します



水津 幹夫
(すいづみさお)

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはジュネーブからジュネーブまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝9回、昼8回、夕9回
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。ヴィラルル・ダレーヌ/レ・アニョー プラロニヤン・ラ・ヴァノワーズ/ペペ・ギュスト
- 一人部屋利用追加料金: **¥126,000**(ロッジ泊を除く)
- 利用予定航空会社: ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエア、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市 ②→ジュネーブ→**ヴィラルル・ダレーヌ** ③→**エンバリ高原ハイキング** ④→**エ克蘭国立公園ハイキング** ⑤→**ラ・メイジュ展望ハイキング** ⑥→**ヴァノワーズ山群展望ハイキング** ⑦→**ブチ・モン・ブラン登頂** ⑧→**ヴァノワーズ峠ハイキング** ⑨→**グラン・パラディーズ展望ハイキング** ⑩→**グラン・パラディーズ展望ハイキング** ⑪→ジュネーブ→欧州・中東経由都市 ⑫→東京着



▲ラ・メイジュ(3,983m)を望む



▲変化に富んだグランパラディーズ国立公園

新企画 北アフリカ最高峰の登頂を目指す

IS00HI

モロッコ最高峰ツブカル山登頂と 世界遺産マラケシュ 9日間

お申込みは
こちら

発着地 東京

歩行時間

宿泊高度

宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残4 9 / 8 (火)～9 / 16(水)	¥662,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはカサブランカからカサブランカまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝6回、昼5回、夕6回
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。マラケシュ/リヤド・バイア・ソフィアンまたは同等クラス
- 一人部屋利用追加料金: **¥32,000**(ロッジ泊を除く)
- 利用予定航空会社: ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエア、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市 ②→カサブランカ→**マラケシュ** ③→**イミウグラード**→**ツブカル山登山1日目/イディ・アイッサ** ④→**ツブカル山登山2日目/アジブ・タムスールト小屋** ⑤→**ツブカル山登山3日目/ムフロン小屋** ⑥→**ツブカル山登山4日目/ツブカル山登頂** ⑦→**ツブカル山登山5日目/イムリル村**→**マラケシュ市内観光** ⑧→カサブランカ→欧州・中東経由都市 ⑨→東京着



▲ムフロン小屋に向かって谷沿いの山道を行く



▲北アフリカ最高峰のツブカル山

ドロミテ山群を東から西へ。秋ならではの厳選したハイキング

秋のドロミテ山群 ベストハイキング 10日間

CD00YA

お申込みは
こちら

発着地 東京 歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
9/12(土)～9/21(月)	¥998,000



奥山 愛 (おくやま あい)

- 燃料サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはベネチアからベネチアまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝7回、昼6回、夕5回
- 利用予定ホテル: Bクラス以上。コルチナ/セレナホテル ラ・ビニ/チアサソレイル オルティセイ/ガルニスナルトナーオーフ
- 一人部屋利用追加料金: **¥176,000**
- 利用予定航空会社: ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市 ②→ベネチア ③コルチナ ④チンクエトリ展望ハイキング ⑤名峰ドライ・チンネン一周ハイキング ⑥ラガツォイ小屋ハイキング ⑦プラロンジャ高原ハイキング ⑧プエズ小屋ハイキング ⑨セチューダ山群ハイキングとシウジ高原ハイキング ⑩ベネチア→欧州・中東経由都市 ⑪→東京着



▲秋のドライ・チンネンを歩く



▲ラガツォイ小屋からの抜群の展望

スイス・オーストリア・ドイツ・イタリアの秋を巡るスペシャルな旅

ヨーロッパ・アルプス 秋の4カ国周遊ハイキング 9日間

CD00TG

お申込みは
こちら

発着地 東京 歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
10/2(金)～10/10(土)	¥882,000



吉川 勉 (よしかわ つとむ)

- 燃料サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約125,800円)が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはチューリッヒからチューリッヒまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝6回、夕5回 ●一人部屋利用追加料金: **¥130,000**
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。アッペンツェル/ヘヒト、レーヴェン、センチリス、アドラー エアヴァルト/シェンルー、アルペン、シュテルン、ゾンネンシュピッツェ又は同等クラス フネス谷/フィネス、ティロル コルチナ/ヴィラ・ブルー、フランチェスキ、ヴィラ・ネーヴェ、アクワイラ
- 利用予定航空会社: ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

※積雪・残雪等の状況によっては、日程表内に記載しているハイキングができな場合があります。ツアーリーダーが別のハイキングへご案内いたします。

※予定のハイキングコースは天候との条件により変更される場合があります。登山電車代、ロープウェイ代などは旅行代金に含まれておりません。(総額の目安は約20,400円です。)

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市 ②→チューリッヒ ③アッペンツェル ④アッペンツェル山上湖ハイキング ⑤チロル山上湖ドイツ最高峰ツークシュピッツェハイキング ⑥絶景のフネス谷ハイキング ⑦サツルンゴハイキング ⑧ドライチンネン一周ハイキング ⑨ベネチア→欧州・中東経由都市 ⑩→東京着



▲フネス谷の絶景

英国3大国立公園を歩く感動と挑戦のロングトレイル

アイリッシュ海から北海へ 英国横断“コーストtoコースト” 12日間

CE00CC

お申込みは
こちら

発着地 東京 歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
9/27(日)～10/8(木)	¥1,180,000

- 燃料サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

- 英国ETA(=電子渡航認証システム、実費16ポンド+申請料金4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはマンチェスターからマンチェスターまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝9回、昼7回、夕7回
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。ホワイトヘブン/モレスビーホール グレンリディング/インオンザレイク レイヴンストーンデル/ブラックスワン ゴースランド/マリヤンスパ ウト リッチモンド/キングスヘッド ロビンフッズベイ/ヴィクトリア
- 一人部屋利用追加料金: **¥240,000**
- 利用予定航空会社: ルフトハンザ航空、オーストリア航空、スイスインターナショナルエアラインズ、フィンエアー、ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空

【日程】①夕刻、東京発→欧州・中東経由都市 ②→マンチェスター ③セント・ピーズ岬 ④エナーデル湖畔 ⑤ダブ・コテージ ⑥ヨークシャー・デイルズ国立公園 ⑦ペナイン山脈 ⑧ノース・ヨーク・ムーア国立公園 ⑨グレイステール村 ⑩蒸気機関車でゴースランドへ。 ⑪ロビンフッズベイ ⑫マンチェスター→欧州・中東経由都市 ⑬→東京着



▲3つの国立公園で変化に富んだ景観を堪能



▲ワーズワースの家「ダウ・コテージ」

固有種の多いデカン高原・西ガーツ山脈の花の楽園を訪ねて

インドの世界遺産・カース高地フラワーハイキングと2つの世界遺産の巨大石窟群 9日間

ZF7WLG

発着地 東京・大阪 歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
9/14(月)～9/21(火)	¥588,000

お申込みは
こちら

渡部 秀樹 (わたなべ ひでし)

- 燃料サーチャージ(2026年4月24日現在: 目安約42,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- インドビザ(=実費25USドル+申請料4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京または大阪から大阪まで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝7回、昼7回、夕6回
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。ムンバイ/アンバサダー、サタラ/マハラジャリージェンシー
- 一人部屋利用追加料金: **¥120,000**
- 利用予定航空会社: シンガポール航空、タイ航空、エア・インド

【日程】①午前、東京・大阪発→東南アジア経由→ムンバイ ②サジャンガード城見学 ③世界遺産・西ガーツ山脈フラワーハイキング ④西ガーツ山脈フラワーハイキング ⑤アウランガーバード ⑥世界遺産アジャンター石窟群見学 ⑦世界遺産エローラ石窟群見学 ⑧ムンバイ→⑨→東南アジア経由→夜、東京・大阪着



▲テーブルマウンテン状の大地はお花畑に



▲驚異のカイラーサナータ寺院

北緯69度、北極圏に浮かぶ絶景の島

絶景のセニヤ島ハイキングと ロフォーテン諸島 10日間

お申込みは
こちら

ノルウェー北部、北極圏の街トロムソの南西に浮かぶ絶景の島セニヤ島。無数のフィヨルドが入り組む島には急峻な岩山が海面から聳え立ちます。ハイキング愛好家として知られるノルウェーのソニヤ王妃も定期的に訪れています。ロフォーテン諸島は5つの島からなりフィヨルドと海岸線が入り組んだ地形が特徴の島々で、絶景を楽しめる場所までハイキングを楽しめます。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
9 / 14(月)～9 / 23(水)	¥1,480,000

- 燃料サーチャージ(2026年4月24日現在:日安約125,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはオスロからオスロまで同行します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝7回、昼4回、夕7回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。セニヤ島/ハム、イ、セニア トロムソ/コンフォート、スカンディック、トントロムソ、トーンポーラー、ラディソン、リカ、クラリオン、アマリ、クオリティ、エリザベス、シドスピセン オスロ/ラディソン、オペラ、ロイヤル、スカンディック、ローゼン、トーン
- 一人部屋利用追加料金:¥172,000
- 利用予定航空会社:フィンエアー、スカンジナビア航空、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、ターキッシュエアラインズ

野中英樹
(のなか ひでき)

北極圏に浮かぶ絶景の島

北緯69度、トロムソの南西に浮かぶセニヤ島は、日本の香川県よりやや小さいくらいの島です。ノルウェー本土からは長さ1,100mにも及ぶギンズ橋で結ばれており、北と西の海岸線には急峻な岩山が海面から聳え立ちます。無数のフィヨルドが入り組む様は、世界的にも絶景の場所として知られ、ロフォーテン諸島のミニチュア版とも言える島で、近年、ヨーロッパのハイキング愛好家の注目を集めています。この季節は夜、オーロラを観賞できるチャンスもあります。ロフォーテン諸島は5つの島からなり、フィヨルドと海からそそり立つ岩山が絶景の景観を作り出し、ハイキングで風光明媚な景観を見下ろす展望地まで出かけます。トロムソでの北極博物館の見学や、フィヨルドを囲むように広がるノルウェーの首都オスロの観光も楽しみです。



▲セニア島で秋色の絶景を楽しむ

ロフォーテン諸島 セニア島①

北極圏に位置するロフォーテン諸島は5つの島からなり、海からそそりたつ急峻な岩山と氷河の作ったフィヨルドの絶景が特徴で、絶景を見下ろす展望地までの往復ハイキングなどが楽しめます。



▲急峻な岩山が聳えるロフォーテン

セニア島の東側の気候は比較的穏やかで緑豊かな大地が広がりますが、島の西側は切り立つ岩峰とフィヨルドの景観が特徴で、秋の季節には特徴的な景観が錦秋に染まる絶景が楽しめます。



▲氷河が作り出した絶景をハイキング

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発	夜、東京発→欧州・中東経由都市へ。 【機中泊】
2	オスロ 着/発 ハッシュタッド 着/発 ロフォーテン 着	欧州・中東経由都市で乗り継ぎ→ノルウェーのオスロへ。さらに国内線に乗り継ぎ→ハッシュタッドへ。着後 北欧の美しい景色を楽しみながらロフォーテンへ。 【ロフォーテン泊 H】
3	ロフォーテン 滞在 グロムティンディン ハイキング	グロムティンディンまでのハイキングを楽しみます。標高差約400mの歩きやすいコースを往復(徒歩約5時間)。 ハイキングの後は小さな島が集まって出来た漁村へ。 ニングスヴァールを散策します。 【ロフォーテン泊 H】
4	ロフォーテン 発 ライテンハイキング スボルベル 着/発	ライテンへと移動し 午前中は周辺のハイキング を楽しみます。昼頃、ヌースフィヨルドを散策。午後 ボルグへ移動し ロフォーテンバイキング博物館の見学。 夕食もロフォーテンバイキング博物館で食べます。夕食後 スボルベルへ。 夜発のフツィルターンに乗りセニア島へ。 【船中泊】
5	セニア島 着	午前、セニア島着。着後 アンダルグレン国立公園へ。先住民族の展示などがあるサツサミ文化センターから歩きホテルへ(徒歩約1時間)。 【セニア島泊 H】
6	セニア島 滞在 フスフィレット ハイキング	午前 フィヨルドを渡りフスフィレットへ。 標高差350mを登りフィヨルドの絶景が望める展望台まで往復ハイキングを楽しみます(徒歩約4時間)。 下山後 フィヨルドを渡りホテルへ戻ります。 【セニア島泊 H】
7	セニア島 トロムソ 発着	早朝 で出発し美しい景色を楽しみながらメフィヨルドバールへ。途中、 トゥグネセツトやエレストラングなどに立ち寄り散策 など楽しめます。メフィヨルドリッジで ショー トハイキング。 その後 トロムソへ(約2.5時間)。夕刻、少し遅めの時間にトロムソ着。 【トロムソ泊 H】
8	トロムソ オスロ 発着	午前 北極博物館を見学 後、空港へ。 国内線でオスロへ。オスロ着後 ホテルへ。午後は自由行動。 【オスロ泊 H】
9	オスロ 発	空港へ。オスロ発→欧州・中東経由都市で乗り継ぎ→東京へ。 【機中泊】
10	東京 着	夕刻、東京着。

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

セニア島②

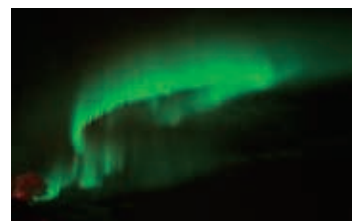
島にはノルウェーの伝統的な漁村と地元の歴史を紹介する小さな博物館も点在し、ノルウェーの伝統と文化も垣間見ることが出来ます。自然の景観美とともに変化に富んだハイキングを楽しめます。



▲青い海と錦秋のコントラストが美しいセニア島

北極圏のオーロラ

北緯66度33分以北を北極圏と呼んでいますが、ロフォーテン諸島とセニア島はこの北極圏に位置しています。この地域は9月ともなると、夜、オーロラ観賞を楽しむチャンスがあります。



▲刻々と姿を変えるオーロラ

軽ハイキングだけで世界の高峰が密集する絶景の大パノラマに迫る

錦秋の桃源郷フンザとカラコルム展望ハイキング 10日間

お申込みはこちら

秋のフンザは空高く、高山は新雪を纏い、里はポプラが黄色にアンズなど果樹の葉が赤色に染まり、まさに錦秋の桃源郷の世界に変わります。フンザとナガルでは名峰を望みながら軽ハイキングを、パスー氷河周辺で氷河を間近に迫力あるハイキングを楽しめます。ギルギットへの移動はフライトを利用し、陸路だと片道2日かかるのをわずか1時間で移動します。

発着地 東京・大阪

歩行時間



宿泊高度



宿泊施設



出発日～帰国日	旅行代金
10/16(金)～10/25(日)	¥668,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約52,000円)となっておりますが、今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際ご案内いたします。
- 観光ビザ(実費8USドル+申請料金4,400円、2026年4月24日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京または大阪から大阪まで同行します。
- 最少催行人数:8人 ●食事:朝8回、昼6回、夕6回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。イスラマバード/ヒルビュー、シグネチャ、ルーミーギルギット/セレナ、アヴァリ
- 一人部屋利用追加料金:¥136,000
- 利用予定航空会社:タイ航空

名峰を仰ぎみる5つのハイキングコース

フンザ上部のドゥイカルの丘から、ラカボシやディラン、スパンティークなどを望むコース、ラカボシの北面を仰ぎ見るコース、グルキン氷河のアブレーションバレー(氷河側谷)をシスパーレやウルタルを望むコース、真白い氷塔が乱立するパスー氷河を望むコース、フンザの対岸ナガールのホーパル村から、ブアルタル氷河やウルタルなどを望むコースなど、合計すると7,000m峰を11座見ることができます。どのハイキングも1～2時間程度のハイキングですので、のんびりと白銀の山々を展望しながらお楽しみいただけます。



▲グルキン氷河の奥にそびえ立つ鋭鋒シスパーレ(7,611m)

錦秋の桃源郷フンザ 迫力ある氷河と岩峰が迫る

黄葉のポプラと紅葉のアンズに新雪のカラコルムの山々が映える秋の桃源郷フンザは世界でも稀な美しい景観が楽しめます。快適なホテルを起点にのんびり滞在できるのは至福の体験です。

カラコルムの山々は車で間近まで迫れることが驚きです。豪快なスケールの山岳地帯にオアシスを築いた村々から、パスー氷河やブアルタル氷河など迫力あるコースをハイキングします。



▲秋のフンザの谷とラカボシ(7,788m)



▲パスー氷河を眼下に歩く

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京・大阪 発 イスラマバード 着	午前、東京・大阪発→東南アジア経由地→夜、イスラマバード着。 機【イスラマバード泊 H】
2	イスラマバード 発 ギルギット 着/発 フンザ 着	朝、国内線にてギルギットへ。機窓からはナンガパルバットをはじめ、カラコルムの名峰を望むことができます。ギルギット着後、車でフンザへ。午後はフンザにてゆっくりとお過ごしください。フライトキャンセルの場合は、チラスへ。専用車でカラコルムハイウェイを北上します。 朝【フンザ泊 H】
3	フンザ 滞在 ドゥイカルの丘散策 ウルタル展望散策 桃源郷フンザ観光	午前、フンザ上部にあるドゥイカルの丘へ(2,850m)へ。丘からハイキング開始。氷河で作った水路を辿りながら、ラカボシ、ディラン、スパンティークをはじめ、フンザピーク、レディースフィンガー、ウルタルI峰、ウルタルII峰などを望みながら歩きます(徒歩約2時間)。午後は、フンザ上部を散策。ウルタル谷の入り口付近まで往復します。圧倒的な迫力でそびえるウルタル峰を仰ぎ見ます(徒歩約1時間)。その後はフンザの村の散策などを楽しみます。 朝【フンザ泊 H】
4	フンザ 滞在 ラカボシ展望 ハイキング 桃源郷フンザ観光	午前、専用車でフンザから、グルメット村へ。秀峰ラカボシの高度差、5,700mを仰ぎ見るショートハイキングへ(徒歩約1時間)。ラカボシの北面が圧倒的な迫力で望めます。午後、フンザに戻り、フンザ王国時代の象徴バルチット城の見学やフンザの村の散策などを楽しみます。 朝【フンザ泊 H】
5	フンザ 発 グルキンハイキング パスーハイキング パスー 着	カラコルムハイウェイをさらに奥へ進みグルキン村へ(2,500m)へ。グルキン氷河のアブレーションバレー(氷河側谷)を進み、シスパーレ、ウルタルI峰、ウルタルII峰、トポップダンなどを望みながら、グルキン氷河を望む展望地までハイキング(徒歩約1.5時間)。その後、パスー氷河の入り口付近(2,600m)まで移動し、パスー氷河を眼下に望む展望地をハイキングします(徒歩約1時間)。パスーへ戻ります。 朝【パスー泊 L】
6	パスー 発 ホーパルハイキング ギルギット 着	午前、パスー村からナガールのホーパル村へ。ホーパル村(2,790m)からウルタルやブアルタル氷河、カペルピークなどを望むビューポイントへ(徒歩約1.5時間)。その後、専用車でギルギットへ。 朝【ギルギット泊 H】
7	ギルギット 発 イスラマバード 着	朝、国内線にて、イスラマバードへ。着後は、イスラマバードで登山の疲れをいやしてください。 朝【イスラマバード泊 H】
8	イスラマバード 滞在 ガンダーラ遺跡・タキシラ見学	専用車で世界遺産にも指定されているガンダーラの遺跡群であるタキシラを見学します。 朝【イスラマバード泊 H】
9	イスラマバード 発 東南アジア都市経由 着/発	終日、イスラマバード市内観光を楽しみます。夜、イスラマバード発→東南アジア経由地へ。 朝【機中泊】
10	東京・大阪 着	東南アジア経由地→午後、東京・大阪着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

※各地からの日本国内線はお問い合わせください。



▲ホーパル村からのウルタルII峰(7,388m)



▲グルメット付近からのラカボシ(7,788m)

チベット本土よりチベットらしい伝統と文化が残る美しい大地へ

インド・ラダック・ヒマラヤ探訪と 天空の湖、タージマハル 10日間

お申込みは
こちら

インドの辺境地ラダックの中心地がかつての王国の首都であるレーを基点に、ゴツァン僧院やラダックの中でもっとも美しい谷といわれるヌブラ谷をハイキング。また、チベット国境にある紺碧の湖「パンゴンツォ」も訪れます。レー到着後に標高のより低いアルチで1泊することで、高所順応にも配慮した日程となっています。世界最高建築のひとつといわれるタージマハルも訪れます。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
8/21(金)～8/30(日)	¥698,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在約40,800円)が別途必要です。
- インドビザ(=実費25USドル+申請料4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京まで同行します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝8回、昼8回、夕7回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。デリー/ザ・プライド、レモンツリー、ノボテル、アイティーシーウエルカムドワリカ、ヴィバンタバイタジ、ラディソン、ホリデーイン、プラジオ、ブランド、クラウンプラザ
- 一人部屋追加料金:¥160,000(ロッジ泊を含む)
- 利用予定航空会社:エアインディア、日本航空、全日空



私が案内します
渡部 秀樹
(わたなべ ひでき)

紺碧の湖パンゴンツォ

パンゴンツォは中国チベット自治区とインド国境にまたがるアジア最大級の高山汽水湖です。全長は約150kmあり、面積の3分の2は中国チベット自治区、3分の1はインド領内に属し、インド側は塩分濃度が濃く、チベット側は淡水に近く、場所によって水の成分は違います。地元の言葉でパンとは草、ゴンとは塊、ツォは湖の意味をなし、太古の昔には豊かな草原があった可能性が伝えられています。標高4,250mの高地にあり、真っ青な空と赤茶けた岩山をバックに、まさに紺碧の湖と言われる風景が広がります。



▲チベットのポタラ宮をおもわせるティクセ・ゴンパ



▲神秘的な雰囲気のパンゴンツォ



▲レーやアグラでは快適なラグジュアリーホテルに宿泊

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発着 デリー	午前、東京発→直行便にてデリーへ。着後、空港近くのホテルへ。 機中【デリー泊 H】
2	デリー 発着 レー	早朝、デリー発→国内線でラダックのレー(3,600m)へ。途中、機窓からは、 インドヒマラヤの雪山や氷河が眼下 に広がります。到着後、高度に体を慣らすため、標高の低いアルチ(3,200m)へ。昼食後、 月の世界と言われる岩肌に囲まれたラマユル僧院 を訪れます。ラダックでもっとも有名な僧院で11世紀ごろに建てられたといわれています。 朝【アルチ泊 L】
3	アルチ 発着 ゴツァン僧院 レー	17世紀に建立されたヘミス僧院へ。着後、 ハイキング開始、緩やかに整備された登山道を登り、13世紀に建てられたチベット仏教のゴツァン僧院 へ。その後、再びヘミス僧院へ下ります(徒歩約3時間)。ヘミス僧院を見学後、レーへ。途中、 ラサのポタラ宮をモデルとしたティクセ・ゴンパの外観 を楽しみます。 朝【レー泊 H】
4	レー 発着 ヌブラ谷	サセルカンリ山群の眺望が美しいカルドゥン峠(5,602m)を越え、緑美しいオアシスが点在するヌブラ谷(3,200m)へ。小さな砂丘があるフンドルから美しい小川や広々とした大溪谷を眺めながらディスキットまでハイキングを楽しみます(徒歩約2時間)。 希望の方は、オプションにて、シルクロード時代からの子孫に受け継がれたラクダ乗り体験もできます。 朝【ヌブラ谷泊 L】
5	ヌブラ谷 発着 パンゴンツォ レー	シャヨク川沿いの道を進み、パンゴンツォ(4,250m)へ。天空の湖と言われるパンゴンツォは、紺碧の湖水がインドから国境を越え中国チベット自治区まで広がっています。湖畔の一部を散策します。 その後、レーまたはレー郊外(約3,500m)へ。 朝【レーまたはレー郊外泊 H】
6	レー 滞在 レー市内観光	午前、 レー市内の旧王宮やメインバザールや昔ながらの家屋が立ち並ぶ旧市街など、レー市内観光 を楽しみます。 朝【レーまたはレー郊外泊 H】
7	レー 発着 デリー	午前、レー発→国内線で、デリーへ。着後、専用車でアグラへ。 朝【アグラ泊 H】
8	アグラ 滞在 世界遺産タージマハル・アグラ城見学	午前、 世界最高建築のひとつ「タージマハル」 を見学します。その後、 世界遺産のアグラ城 を見学します。 朝【アグラ泊 H】
9	アグラ 発着 デリー	午前、幻の都・勝利の都と名づけられた 世界遺産の「ファテール・シクリ」 を見学します。その後、デリーへ。夜、デリー発→東京へ。 朝【機中泊】
10	東京 着	午前、東京着。 機中

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。



▲シャヨク川とヌブラ川が合流するヌブラ谷



▲世界遺産タージマハル

中央アジア、サマルカンドとシルクロードのオアシス探訪

ウズベキスタンの世界遺産と タジキスタンの大自然周遊スペシャル 12日間

お申込みは
こちら

古くはマルコポーロ、玄奘三蔵、チンギスハンやティムールなどさまざまな人が行き交い歴史の舞台となってきた中央アジア。昔と変わらぬ街並みが今に残っています。ウズベキスタンにある世界遺産の古都、ヒヴァ、ブハラ、サマルカンドの歴史地区をのんびり歩いて巡り、かつ、自然遺産の西天山と交易路ザラフシャン＝カラクム回廊を訪問します。

発着地 東京・大阪

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
10/30(金)～11/10(火)	¥658,000

私が案内します
渡部 秀樹
(わたなべ ひでき)

- 燃料サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約40,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：ソウルからソウルまで同行。
- 最少催行人数：8人 ●食事：朝10回、昼10回、夕9回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。タシケント/インスピラ、グランドプラザ、ウズベキスタン サマルカンド/ハーン、デ・ヴィラ、マジェスティック
- 一人部屋利用追加料金：¥120,000
- 利用予定航空会社：アジアナ航空、ウズベキスタン航空

ウズベキスタンの世界遺産

古来の中央アジア・シルクロードの面影を色濃く残すウズベキスタン。交易の中継地として財を蓄積しオアシス都市に中央アジアのイスラム文化として壮麗な建築物を残しました。今なお中世の雰囲気を色濃く残す城郭都市のヒヴァとブハラ、シルクロードの中心都市「青の都」サマルカンド、自然遺産の西天山と交易路ザラフシャン＝カラクム回廊の世界遺産を巡ります。



▲ヒヴァの内城イチャン・カラは中世の姿

「青の都」サマルカンド 西パミールのファン山脈

シルクロードの交差点として栄えた古都サマルカンドは14世紀末にティムール朝のもとで世界のどこにもない美しい都市として甦りました。その美しさは今も往時ままだ輝き続けています。

ウズベキスタンから国境を越えタジキスタン・シルクロードの新世界遺産『ザラフシャン＝カラクム回廊』を進み、ファン山脈の神秘的湖群を車とハイキングで訪問します。



▲サマルカンドのレジスタン広場



▲イस्कンダル湖とファン山脈



▲西天山グレーター・チムガン山



▲ヒヴァのイチャンカラ場内

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京・大阪 発 ソウル 着/発 タシケント 着	東京・大阪発✈ソウル(インチョン)で乗り継ぎ✈ウズベキスタンの首都、タシケントへ。 ☐☐機【タシケント泊 H】
2	タシケント 発 ウガム・チャタル自然保護区 着 ウガム・チャタル自然保護区 発 タシケント 着	☞専用車で、西天山のカザフスタンと国境を接するウガム・チャタル自然保護区のリゾート、アミルソイへ。ゴンドラで2,290mの山の上まで登り、対岸に臨むグレーター・チムガン山(3,309m)まで360度の大パノラマは圧巻です。その後、タシケントへ戻ります。 ☞☞☞☞☞【タシケント泊 H】
3	タシケント 発 ウルゲンチ 着/発 ヒヴァ 着	朝、✈国内線で空路ウルゲンチへ(所要約2時間)。 ☞専用車でホラズム王国の都ヒヴァへ(所要約1時間)。 世界遺産ヒヴァ観光。タシュハウリ、ジュマモスク、イスラムホジャメドレセ&ミナレット、クフナルクなど見学。 ☞☞☞☞☞【ヒヴァ泊 H】
4	ヒヴァ 発 ブハラ 着	☞専用車で、キジルクム砂漠へ。古代ホラズム王国都城跡などを見学後、ブハラへ(所要約7時間)。夕刻、ブハラ着。 ☞☞☞☞☞【ブハラ泊 H】
5	ブハラ 滞在 ブハラ観光	終日、ブハラ滞在。 ☞世界遺産で、メッカに次ぐ聖地ブハラ観光。カランモスクとミナレット、イスマイルサマニ廟、タキ、アルク城など。夕食では民族ショーも楽しめます。 ☞☞☞☞☞【ブハラ泊 H】
6	ブハラ 発 サマルカンド 着	☞専用車で、サマルカンドへ(所要約5時間)。着後、サマルカンドで休養。 ☞☞☞☞☞【サマルカンド泊 H】
7	サマルカンド 滞在 世界遺産サマルカンド観光	終日、サマルカンド滞在。 世界遺産サマルカンド観光。☞レギスタン広場と3つのメドレセ、アミール・ティムール廟、シャーヒズインダ廟、ウルグベク天文台跡、バザールなど見学。 ☞☞☞☞☞【サマルカンド泊 H】
8	サマルカンド 発 ウズベキスタン・タジキスタン国境越え パンジャケント 着/発 ファン山脈神秘の湖探訪ハイキング パンジャケント 着	☞専用車で、ウズベキスタン・タジキスタン国境へ。 ☞四輪駆動車に乗り換え、シルクロードの新世界遺産『ザラフシャン＝カラクム回廊』を進み、パンジャケントへ。バザールに寄りファン山脈の神秘的7つの湖群を車とハイキングで訪問☞車でパンジャケントへ戻ります。 ☞☞☞☞☞【パンジャケント泊 L】
9	パンジャケント 発 ファン山脈神秘の湖探訪ハイキング サマルカンド 着	☞四輪駆動車でファン山脈の最高峰チムタルガピーク(5,489m)の山麓を通り標高約2200mのイस्कンダル湖へ。☞ウズベキスタン・タジキスタン国境へ。☞専用車でサマルカンドへ。 ☞☞☞☞☞【サマルカンド泊 H】
10	サマルカンド 発 タシケント 着 タシケント観光	サマルカンドより☞車でタシケントへ(所要約4時間)。 タシケント観光。バザール見学と地下鉄体験乗車など。 ☞☞☞☞☞【タシケント泊 H】
11	タシケント 発 タシケント 発	タシケント観光。ナボイ劇場、日本人墓地など。夕食後、タシケント発✈帰国の途へ。 ☞☞☞☞☞【機中泊】
12	ソウル 着/発 東京・大阪 着	✈ソウル(インチョン)で乗り継ぎ✈東京・大阪へ。 機☐☐

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

大自然が創造した圧巻の景観をめぐる

アメリカ西部の大自然 グランドサークル・ハイキング 9日間

お申込みは
こちら

アメリカ西部のグランドサークルは世界でも類を見ないほどの国立公園が集中しているエリアです。その驚異的な大自然の景観を6日間でめぐり、個性的な造形美をハイキングで堪能します。有名なグランドキャニオンなど、一生に一度は訪れるべきおすすめのための場所を、現地在住のツアーリーダーがご案内します。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
10/19(月)～10/27(火)	¥896,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約112,000円)が別途必要です。今後変更となる場合は、ご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 米国ESTA(エスタ=電子渡航認証システム、実費40USドル+申請料金4,400円、2026年4月24日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー：(添乗員)東京から東京またはラスベガスからラスベガスまで同行します。
- 最少催行人数：8人 ● 食事：朝6回、夕7回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。カナブまたはハリケーン/コンフォートイン プライスキャニオン周辺/ルビーズイン モアブ/アーチウェイイン ペイジ/BWプラスアット ラスベガス/ルクソール
- 一人部屋利用追加料金：¥152,000
- 利用予定航空会社：エア・カナダ、ウエストジェット航空、アメリカン航空、デルタ航空、全日空、ユナイテッド航空、日本航空

グランドサークルを巡り、 驚愕の大自然を感じる旅

アメリカ西部の国立公園の代名詞ともいえるグランドサークルを、9日間の日程で4つの国立公園と1つの特別保護区を巡り、余すところなくお楽しみいただけます。緑豊かな渓谷や、西部劇の舞台となったピュート(残丘)、世界最大の峡谷。それぞれ一つとして他と同じ印象を受ける場所はありません。



▲ 壮大なグランドキャニオン

ザイオン国立公園 プライスキャニオン国立公園

深い渓谷と巨大な岩壁が特徴的なザイオンは「神々の国」という意味があります。まさに神々が住むにふさわしいような絶景が満喫できる、アメリカでも人気の国立公園です。



▲ 美しい渓谷ザイオン

ユタ州の南部にあり、自然が作り上げた景観が有名です。そびえ立つ尖塔群の谷底や高台の展望台から、自然の色彩あふれた美しい光景をハイキングで楽しめます。



▲ 圧巻のプライスカニオン

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 ラスベガス 着/発 カナブまたはハリケーン 着	夕刻、東京発→北米経由都市で乗り継ぎ→ラスベガスへ。着後、専用車でカナブまたはハリケーンへ(約3.5時間)。 【カナブまたはハリケーン泊 H】
2	カナブまたはハリケーン 発 ザイオン国立公園ハイキング プライスカニオン国立公園ハイキング プライスカニオン 着	朝、 ザイオン国立公園へ(約1時間)。緑の谷に聳える岩壁を仰ぎながら、スカウツックアウトへのハイキングを楽しみます(徒歩約1時間)。ハイキング後、 プライスカニオン国立公園へ(約2時間)。岩の尖塔群が立ち並ぶ中、ハイキングを楽しみます(徒歩約4時間)。 【プライスカニオン泊 H】
3	プライスカニオン 発 アーチーズ国立公園ハイキング モアブ 着	朝、 アーチーズ国立公園へ(約6時間)。デリケート・アーチなど大小様々の自然が創り出した岩の芸術品を鑑賞しながらのハイキングをお楽しみください(徒歩5時間)。 モアブへ。 【モアブ泊 H】
4	モアブ 発 モニュメントバレー観光 ペイジ 着	朝、 モニュメントバレーへ(約4時間)。車乗り換えて、数々の西部劇の舞台として有名な独特の景観、荒涼とした大地に屹立するピュート(残丘)を眺めながらのドライブをお楽しみください。その後、 ホースシューベントのショートハイキング(徒歩約1時間)。 ペイジへ(約2時間)。 【ペイジ泊 H】
5	ペイジ 滞在 アンテロープキャニオン パーミリオンクリフ国立モニュメント	朝、 アンテロープキャニオンへ(約10分)。鉄砲水と風によって削られた美しく幻想的なアンテロープキャニオンを散策します(徒歩約1時間)。 専用車で途中4WD車に乗り換えてパーミリオンクリフ国立モニュメントへ(約2時間)。 ダイナミックで不思議な奇岩群の広がるホワイトポケットを散策します(徒歩約2時間)。その後、 ペイジへ(約2時間)。 【ペイジ泊 H】
6	ペイジ 発 グランドキャニオン国立公園ハイキング グランドキャニオン夕日鑑賞	朝、 世界遺産のグランドキャニオンへ(約3時間)。ビューポイントからグランドキャニオンを眺めた後、大峡谷の展望が素晴らしいリム・トレイルを歩きます(徒歩1～2時間)。夕刻、ビューポイントへ。夕焼けに染まるグランドキャニオンの絶景をお楽しみください。 【グランドキャニオン泊 L】
7	グランドキャニオン 発 グランドキャニオン朝日鑑賞 グランドキャニオン国立公園ハイキング ラスベガス 着	早朝、 ビューポイントへ。その後、朝焼けに染まる渓谷の大パノラマを満喫。 専用車でラスベガスへ(約6時間)。 【ラスベガス泊 H】
8	ラスベガス 発	早朝、ラスベガス発→北米経由都市で乗り継ぎ→東京へ。 【機中泊】
9	東京 着	午後、東京着。

※航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

アーチーズ国立公園 アンテロープキャニオン

雨と風が長い時間をかけ、砂岩の大地を削り出来たアーチ状の岩が、不思議な光景を見せてくれます。その姿は千差万別で、まさに大自然が創り出した岩の芸術品です。



▲ ユタ州のシンボルデリケートアーチ

鉄砲水と風の力によって作られたアンテロープキャニオン。壮大で神秘的な景観は見る者を魅了します。赤やオレンジに色を変えるキャニオンの中は美しい迷路です。



▲ 美しい迷路アンテロープキャニオン

ハワイ諸島の見どころを凝縮した、ハワイの山旅の決定版

全日空で行く！ハワイ島マウナケア&カウアイ島ハイキングとダイヤモンドヘッド登頂8日間

お申込みは
こちら

今なお活発な火山活動を続ける“ビッグアイランド”ハワイ島と浸食が進む太古の島“ガーデンアイランド”カウアイ島、そして最後にはハワイを代表するオアフ島の3島を周遊し、地球のダイナミズムを体感していただきます。ハワイの見方が180度変わる旅です。また、今回の宿泊ホテルの一部は、通常コースよりもランクアップしたホテルをご用意しておます。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 (全ホノルル)

出発日～帰国日	旅行代金
10/22(木)～10/29(木)	¥1,120,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約73,600円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 米国ESTA(エスタ=電子渡航認証システム、実費40USD+申請料金4,400円、2026年4月24日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京まで同行します。
- 最少催行人数:8人 ●食事:朝6回、昼4回、夕5回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。カウアイ/アウトリガー ヒロ/ハワイアン ホノルル/マリ奥特
- 一人部屋利用追加料金:¥202,000
- 利用予定航空会社:ハワイアン航空、全日空

※マウナケア山頂はネイティブハワイアン聖地のため、最高地点への登山は禁止されています。
※マウナケアへのアクセス道路が通行止めとなり、山頂展望台へ行けない場合は、代替の日程でご案内させていただく場合があります。
※国立公園からの通達などにより、一部日程が前後することなどがあります。



私がご案内します
橋本 香織
(はしもと かおり)

太平洋に浮かぶ ネイチャーパラダイスへ

ハワイ島には4,000mを超える高峰や、水蒸気を吹き上げ、活発な火山活動を続ける火山を身近に観察できる世界的にも珍しい場所があります。また、カウアイ島には浸食によって創り出された美しい渓谷があり、そこでは洋上に浮かぶ島であることを忘れさせるような絶景が広がります。ハワイの玄関口、ホノルルに加え、ハワイ、カウアイ両島をじっくり楽しんでいただく、まさにハワイ・トレッキングの決定版といえる内容です。

カウアイ島

ハワイ諸島の最北端に位置するカウアイ島は、地形学的にもっとも古い島となり、またキャプテンクックが上陸したことでも知られています。19世紀にはサトウキビの栽培や捕鯨が盛んにおこなわれていました。



▲ワイメア渓谷の切り立った断崖を望む(5日目)

ハワイ島

ハワイ諸島最大の面積を持つハワイ島は、ビッグアイランドとも呼ばれています。今なお噴火活動を続けるキラウエア火山や、ハワイ最高峰のマウナケアなど、自然の力を体感できるスケールの大きな島です。



▲マウナケア山頂展望台からのサンセット(2日目)



▲固有種オヒアの木に咲く花、レファ



▲地球のエネルギーを感じる火山国立公園

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京発 ホノルル着 ヒロ泊	夕刻、東京発→全日空直行便でオアフ島のホノルルへ。乗り継いで、→ハワイ島のヒロへ。 (機)【ヒロ泊(H)】
2	ヒロ泊 アカカフォールズ・ハイキング マウナケア展望台 サンセット&星空観賞	終日、ヒロ滞在。午前、 熱帯植物園のようなアカカの滝州立公園 で、様々な植物を観察しながら ジャングル・ウォーキング を楽しみます(徒歩約40分)。午後、 専用車 にてオニヅカビジターセンターを経て、 ハワイ島最高峰のマウナケア山頂展望台 (約4,100m)へ。山頂展望台にて美しいサンセットビューを満喫。その後、オニヅカビジターセンター周辺で 星空観賞 を楽しんだ後、ヒロへ戻ります。 (朝)【ヒロ泊(H)】
3	ヒロ泊 火山国立公園ハイキング	午前、 専用車 で 世界遺産のハワイ火山国立公園 へ(約1時間)。 ビジターセンター 見学後、 硫黄を含む水蒸気が吹き上がるサルファーバンクスをハイキング (徒歩約1時間)。その後、1959年に大噴火を起こした キラウエア・イキ火山口 を展望。さらに 火口の淵を歩くハイキング へ(徒歩約2時間)。 国立公園 を南に貫く チェーンオブ・クレーターロード を車で走りながら、溶岩の流れた跡などの見どころを探索します。その後、ヒロへ戻ります。 (朝)【ヒロ泊(H)】
4	ヒロ泊 ホノルル着/発 リフェ着	朝、ヒロより、→ホノルル経由、カウアイ島のリフェへ。 専用車 にてカウアイ島北部の キラウエア野生動物保護区にあるキラウエア灯台 へ。美しい大海原の展望とバードウォッチングをお楽しみください。その後、ハナレイ渓谷周辺観光を楽しみます。 (朝)【リフェ泊(H)】
5	リフェ泊 ワイメア渓谷ハイキング	終日、リフェ滞在。 専用車 でワイメア渓谷を見渡す展望台へ。 切実美しい渓谷に沿って、ネイチャーハイキング を楽しみます(徒歩約3時間)。 その後、リフェへ戻ります。 (朝)【リフェ泊(H)】
6	リフェ発 ホノルル着 ダイヤモンドヘッド登頂 ワイキキフリータイム	午前、国内線にて→オアフ島のホノルルへ。着後、 ダイヤモンドヘッド登頂 。ワイキキにてフリータイム。 (朝)【ホノルル泊(H)】
7	ホノルル発	午前、ホノルル発→全日空直行便で東京へ。 (朝)【機中泊】
8	東京着	→午後、東京着。

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

現地ネイチャーガイドが詳しくご案内!



▲長谷川久美子(はせがわくみこ)さん

ハワイ島をご案内する長谷川久美子さんは、固有種が多いハワイの動植物をはじめ、火山や渓谷などの地形や地質、夜空に輝く星座、また文化や歴史にも精通しています。その情熱的なガイドぶりは、多くの雑誌やテレビなどにも取り上げられました。ツアー中はあふれる知識もさることながら、親切で丁寧、かつ笑顔が絶やさない、やさしいガイドぶりが好評です。

インカ・トレイル・トレッキングと マチュピチュ、クスコ 13日間

**お申込みは
こちら**

高所順応に配慮した日程で、世界遺産マチュピチュへと続くインカ古道の3泊4日のトレッキングへ。トレッキング中には、インカの遺跡群のほか、ワヤナイ山をはじめ、アオバンバ谷や雲霧林などアンデスならではの多彩な風景を望むことができます。マチュピチュ遺跡やインカ帝国の都であったクスコの観光もお楽しみいただきます。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
10/ 9 (金)～10/21(水)	¥966,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:約72,600円)が別途必要です。
今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - ツーリーダー(添乗員): 東京から東京またはリマからリマまで同行します。
 - 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝9回、昼8回、夕9回
 - 利用予定ホテル: Cクラス以上。リマ/ウィングダム・グランド・コスタ・デル・ソル クスコ/ソネスタ・ホテル・クスコ ユカイ/ソネスタ・ボサード・デル・インカ・ユカイ マチュピチュ村/エル・マピ・バイ・インクテラ
 - 一人部屋利用追加料金: **¥146,000**(テント泊を除く)
 - 利用予定航空会社: アエロメヒコ航空、ユナイテッド航空、アメリカン航空、デルタ航空、エア・カナダ、全日空、日本航空、アビアンカ航空、ラタム航空
 - トレッキング: 寝袋・マットは現地でご用意いたします。

※トレッキング許可証代はご旅行代金に含まれております。

※トレッキング：現地ガイド、コックが同行。荷物は各キャンプ地までポーターが運搬。
※行動範囲：約2,100m～約4,228m、最高宿泊地約3,680m。高山病の影響ややあり。

寝袋は当社が準備します。

清潔で暖かい寝袋(シュラフ)を現地にて準備しています。日本から持参される必要はありません。

憧れのインカ・トレイルを歩く

インカ帝国の時代、首都クスコから南米各地へ長大な「インカの道」が建設されました。このうち、マチュピチュ遺跡へと至る全長約45kmを歩くのが、インカ・トレイル・トレッキングです。コース上には数々の遺跡が点在し、その後半ではインカ時代に造られた石畳の道がそのまま残っている部分を歩きます。最終日にはかつての正門である「太陽の門」をくぐりマチュピチュ遺跡にゴール。古代の人々に思いを馳せる感動の瞬間です。



▲インカの遺跡リャクタパタ

皆さまへのお願いとご案内
～インカトレイルの入山規制について～

現在、インカ・トレイルの入山者数はガイドやポーターなども含めて厳しく制限されています。入山許可には氏名、生年月日、パスポート情報(入国時+6か月以上の有効期間が必要)の提示が必要な上、申請受付は先着順となります。許可を確保する難しさは年々増してきている状況であります。そのため入山許可を取得した場合にのみツアーを催行することができますので、確実に許可を取得してトレッキングを楽しんでいただくためにも、皆さまには早めのお申し込みをお願いしております。

ご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】	
1	東京 リマ	発着 午前、東京発→北米經由都市で乗り継ぎ、ペルーの首都リマへ。 機機夕【リマ泊 H】	
2	リマ クスコ	発着 午前、リマ発→国内線で“インカ帝国の都”クスコ(3,360m)へ。 朝昼夕【クスコ泊 H】	
3	クスコ滞在 クスコ市内観光	午前、 機機 世界遺産に登録されているクスコを観光します。太陽神殿コリカンチャ、アルマス広場、サクサイワマンなど近郊遺跡を訪れます。 朝昼夕【クスコ泊 H】	
4	クスコ プママルカ プママルカ遺跡とオリヤンタイタンボ・ハイキング ユカイ	発着/発着 朝、 機 “インカの聖なる谷”オリヤンタイタンボを通り、パリヤタへ。 機 プママルカ遺跡を見学後、アンデスの山並みや段々畑の風景を楽しみながらオリヤンタイタンボへハイキングします(徒歩約5時間)。緑豊かなパタカンチャ谷を見下ろす展望も美しく、インカの石組みや農耕の跡にも出会います。その後、 機 ユカイへ。 朝昼夕【ユカイ泊 H】	
5	トレッキング1日目 ユカイ インカ・トレイル起点着/発 チャマナ	発着 朝、 機 インカ・トレイル起点へ。88km地点からトレッキングを開始します。 機 静かな道を歩き、チャマナのキャンプへ(徒歩約5時間)。ご希望の方はリャクタパタ遺跡へご案内します。 朝昼夕【チャマナ泊 T】	
6	トレッキング2日目 チャマナ ルルチャパンパ	発着 機 クシチャカ渓谷の奥へ進み、ワイリャパンバ集落を経てルルチャパンパのキャンプ場へ(徒歩約8時間)。原生林の中を歩き、ワヤナイ山の展望や希少なケウニャの森を楽しみます。 朝昼夕【ルルチャパンパ泊 T】	
7	トレッキング3日目 ルルチャパンパ ワルミワニユスカ峠着/発 プユパタマルカ	発着/発着 機 ワルミワニユスカ峠(4,228m)を越え、パカイマヨへ下ります。さらにルンクラカイ、サヤクマルカ遺跡を経て、雲霧林の景観やアオバンバ渓谷の眺めを楽しみながらプユパタマルカのキャンプ地へ(徒歩約8時間)。 朝昼夕【プユパタマルカ泊 T】	
8	トレッキング4日目 プユパタマルカ マチュピチュ村着/発 マチュピチュ村	発着/発着 早朝、日の出を望んだ後、 機 プユパタマルカ、ウィニャイワイナ遺跡を経て太陽の門へ。眼下に広がるマチュピチュの全景を望みます(徒歩約8時間)。その後、 機 マチュピチュ村へ下ります。 朝昼夕【マチュピチュ村泊 H】	
9	マチュピチュ村 マチュピチュ遺跡 クスコ	発着 午前、 機 マチュピチュ遺跡へ上がり、ガイドとともに見学します。午後、 機 クスコへ戻ります。 朝昼夕【クスコ泊 H】	
10	クスコ リマ	発着/発着 午前、 機 国内線でリマへ(約1時間)。夜、リマ発→北中米經由都市へ。 朝白白【機中泊】	
11	北米經由都市	着/発 北米經由都市で乗り継ぎ、 機 東京へ。 機白白【機中泊】	
12			機機機【機中泊】
13	東京	着 午前、東京着。 機白白	

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

クスコ市内観光 マチュピチュ遺跡

インカ帝国の都として栄えたクスコ
は、石組みの街並みとコロニアル
建築が美しく調和する歴史都市で
す。広場や教会を巡りながら、古都
ならではの魅力を味わいます。



▲石組みと歴史が息づく古都クスコ

アンデスの山中にたたずむマチュピチュは、空中都市とも称される神秘の世界遺産です。精巧な石造建築と雄大な山並みが織りなす絶景を堪能します。



▲インカ的神秘を伝えるマチュピチュ遺跡

【特別企画】南米スペシャル

地の果ての大自然パタゴニアとイグアスの滝、アコンカグア展望、最南端の街ウシュアイア15日間

お申込みは
こちら

パタゴニアのパイネ山群とフィッツロイ山群を歩き、雄大なペリト・モレノ氷河ではクルーズ、そして世界最南端の街、ウシュアイアを訪れ、世界三大瀑布のひとつイグアスの滝を観光し、南米大陸最高峰のアコンカグアも展望する、まさに地の果ての大自然の魅力を満喫するコースです。

発着地 東京

歩行時間 宿泊施設 (全ホテル泊)

私がご案内します



出発日～帰国日	旅行代金
12/14(月)～12/28(月)	¥1,628,000

- 燃油サーチャージ (2026年4月24日現在: 目安約116,060円) が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー (添乗員): 東京から東京まで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝11回、昼8回、夕4回
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。ブエノスアイレス/725コンチネンタル イグアス/シティホールイグアス メンドーサ/アメリカン メンドーサ サンチャゴ/ホリディンSCLエアポート パイネ/ホテル デルパイネ フィッツロイ/ルナジュン カラファテ/エルキホテ ウシュアイア/ロスニレス
- 一人部屋利用追加料金: ¥232,000
- 利用予定航空会社: エチオピア航空、エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 アフリカまたは 中東経由都市 着/発	夜、東京発 → アフリカまたは中東経由都市へ。乗り継いで → 赤道を越え、アルゼンチンの首都ブエノスアイレスへ。 【機中泊】
2	ブエノスアイレス 着	夜、ブエノスアイレス着。 【ブエノスアイレス泊 H】
3	ブエノスアイレス 発 イグアス 着 イグアスの大瀑布観光	午前、国内線にて空路、イグアスへ。 午後、イグアスの大瀑布観光を楽しみます。 観光後、ホテルへ。 【イグアス泊 H】
4	イグアス 発 ブエノスアイレス着/発 メンドーサ 着	昼、国内線にて空路、ブエノスアイレス経由メンドーサへ。 “アンデスの果樹園”と呼ばれ、ワインの里として有名です。 【メンドーサ泊 H】
5	メンドーサ 発 アコンカグア展望ハイキング サンチャゴ 着	メンドーサより専用車で約4時間、アコンカグア登山の基地であるプエンテ・デル・インカ (2,752m) へ。 ★アコンカグア南壁 (6,960m) の展望を楽しみながら、周辺の軽ハイキング (徒歩約1時間)。 ハイキング後、国境を越えてチリの首都サンチャゴへ。 【サンチャゴ泊 H】
6	サンチャゴ 発 プエルトナタレス 着/発 グレイ湖ハイキング パイネ山麓 着	朝、→ 国内線でパイネ国立公園の入口の街プエルトナタレスへ。着後、→ 専用車でパイネ国立公園へ。 【グレイ湖ハイキング】 氷山が浮かぶグレイ湖でのハイキング (徒歩約2時間) その後、パイネ山麓のホテルに宿泊します。 【パイネ山麓泊 H】
7	パイネ山麓 滞在 クエルノ展望ハイキング	【パイネ山麓滞在 クエルノ展望ハイキング】 水量豊富で迫力のあるパイネ大滝へ。ノルデンスキョルト湖を見下ろし対岸に雄大なパイネ・グランデ、クエルノ・デル・パイネを望む展望台までの周遊ハイキング (徒歩約4時間)。 【パイネ山麓泊 H】
8	パイネ山麓 発 フィッツロイ山麓 着	→ 専用車で国境を越え、アルゼンチンへ。広大な原野を、琵琶湖の約2倍の大きさのあるピエドマ湖に沿って走り、フィッツロイ山群のロス・グラスiales国立公園へ。着後、ホテルへ。 【フィッツロイ山麓泊 H】



▲イグアスの滝も訪れます

9	フィッツロイ山麓 滞在 フィッツロイ展望ハイキング	【フィッツロイ山麓滞在 フィッツロイ展望ハイキング】 ★フィッツロイ山麓 (チャルテン) の村はすれから登りはじめ、フィッツロイ (3,404m) の堂々たる雄姿をのぞむカプリ湖周辺へのハイキング (徒歩約4時間)。 【フィッツロイ山麓泊 H】
10	セロ・トーレ展望ハイキング フィッツロイ山麓 発 カラファテ 着	【フィッツロイ山群 セロ・トーレ展望ハイキング】 ★フィッツロイ川に沿って登って、セロ・トーレをのぞむ展望地へのハイキング (徒歩約3～4時間)。 ハイキング終了後、→ 専用車でアルヘンティーノ湖畔のカラファテへ。 【カラファテ泊 H】
11	カラファテ 発 ペリト・モレノ氷河観光 カラファテ 着/発 ウシュアイア 着	→ 専用車でモレノ氷河探勝。パタゴニア大陸氷床より流れ出る、迫力ある氷河を間近に見ることができます。 ペリト・モレノ氷河の氷河湖クルーズ (約1時間) をお楽しみください。その後、カラファテに戻り → 国内線でフエゴ島の世界最南端の街ウシュアイアへ。 【ウシュアイア泊 H】
12	ビーグル海峡のクルージング ウシュアイア 発 ブエノスアイレス 着	午前、→ ビーグル海峡のクルージング (約2時間) をお楽しみください。たくさんの珍しい鳥や動物たちを観察できます。午後、→ 国内線でブエノスアイレスへ。 【ブエノスアイレス泊 H】
13	ブエノスアイレス 半日市内観光 ブエノスアイレス 着/発	午前、自由行動。 午後、ブエノスアイレス半日市内観光。 夜、ブエノスアイレスにて → 国際線に乗り換えてアフリカまたは中東経由都市へ。 【機中泊】
14	アフリカまたは 中東経由都市 着/発	→ アフリカまたは中東経由都市発、帰国の途へ。 【機中泊】
15	東京 着	夜、東京着。

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

アコンカグア

南・北両アメリカ大陸の最高峰アコンカグア (6,960m) はチリとの国境に近いアルゼンチン領内にそびえる巨大な山です。アコンカグアの南壁は世界の代表的な氷壁のひとつに数えられています。



▲アメリカ大陸最高峰のアコンカグア南壁

フィッツロイ山群

世界中のクライマーたちを魅了し続けるフィッツロイ山群。そこにはセロ・トーレ (3,128m) やフィッツロイ (3,405m) をはじめとする芸術的とまでいえる3,000m級の岩峰群が立ち並んでいます。



▲セロ・トーレとフィッツロイを望む展望台より

週末を利用した6日間の日程でバリ島最高峰に登る

バリ島最高峰アグン山と バトゥール山2座登頂 6日間

お申込みは
こちら

週末を利用した日程でバリ島最高峰のアグン山と世界遺産バトゥール湖の雄大な景色が広がるバトゥール山に登り、バリ島の伝統文化にも触れます。アグン山は標高差約2,000mの登りごたえのある登山になりますが、このコースでは山中にテントで1泊し、登りと下りを分けて1日の負担を軽くしています。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
10/8(木)～10/13(火)	¥396,000

- 燃油サーチャージは(2026年4月24日現在:目安約69,400円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内します。
- e-VOA(電子到着ビザ、実費4,300円+申請料金4,400円、2026年4月24日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- バリ島観光税(入島税:1,300円)が別途かかります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはデンパサールからデンパサールまで同行します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝4回、昼4回、夕5回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。サヌール/サヌールリゾート ワトゥジンパーチャンドー/チャンドービーチリゾート
- 一人部屋追加料金:¥42,000
- 利用予定航空会社:ガルーダインドネシア航空

奥山 愛
(おくやま あい)

神々の住む島バリ島とアグン山(3,142m)

ヒンドゥー教が強く根付いているバリ島。常にどこかで祭りが行われているほどに、人々のヒンドゥー教への信仰心は厚く儀式を重んじています。アグン山は先祖の魂が暮らす神聖な場所と考えられ、島の人々はこの山へ頭を向けて眠ると伝えられています。このコースではアグン山登山1日目に標高約1,200mの登山口から標高約2,500mのキャンプ地へ登り、テントで1泊。ヘッドランプの明かりを灯し、未明に登山開始。アグン山山頂(3,142m)でご来光を楽しんだ後、一気に下山します。登りごたえのある健脚向きのコースですが登下降を2日に分けて負担を減らし、雄大な景色と荒々しいアグン山の絶景を存分に楽しむ内容です。



▲稜線からアグン山本峰(3,142m)を望む

バトゥール山とバトゥール湖

バトゥール山は標高1,717mの火山で往復約4時間の登山で絶景が楽しめる人気の山です。眼下に世界遺産のバトゥール湖が望め、湖の向こうにはバリ島最高峰のアグン山も望める展望の山です。



▲雄大なカルデラの中の水のバトゥール湖

バリの伝統文化

ガムラン音楽、バリ舞踊、絵画、木彫り、ろうけつ染め(バティック)など、西洋とバリ島の芸術が融合し新たな島独自の文化を、多くの芸術家が創り上げています。



▲ろうけつ染め(バティック)

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 デンパサール 着/発 サヌール 着	午前、東京発→デンパサールへ。 着後 サヌールへ。 【サヌール泊 H】
2	サヌール 発 バトゥール山登頂 チェンディダサ 着	朝 で出発。途中で登山ガイドと合流し、小型車に乗り換えて、登山口のトヤブンカ(約1,000m)へ。 登山ガイドと共に登山を開始。バトゥール山(1,717m)を登頂します。山頂からはバトゥール湖とアバン山越しに見えるバリ島最高峰のアグン山の景色を楽しめます。往路を下山(徒歩約4時間)。下山後 チェンディダサへ。 【チェンディダサ泊 H】
3	チェンディダサ 発 アグン山登山	朝、日本語ガイドと登山ガイドと共に 専用車(乗用車・分乗)で出発。登山口のあるブレガイ村へ。 アグン山登山のベースキャンプ(約1,200m)より登山ガイドと共に登山開始。いくつかあるアグン山登山コースのうちのブレガイルートに登ります。樹林帯の急登を登り、ポスト・タマン・ケサクサクで昼食。そこからタンジャカン・ケンバン・コニングへ進みポスト・ムドゥク・テルに到着。樹林帯を抜ける手前で、キャンプサイト(約2,500m)へ到着(徒歩約7時間)。 【アグン山山中泊 T】
4	アグン山登山 チェンディダサ 着	ヘッドランプの明かりを灯し出発。樹林帯を抜けると、溶岩が冷えて固まった斜面になります。アグン山の頂上火口を囲む稜線に登り、お鉢を本峰(3,142m)に登頂。ご来光とバリ島の大展望を楽しんだ後、キャンプサイトへ戻り、さらに一気に下山します。 下山後 チェンディダサへ。 【チェンディダサ泊 H】
5	チェンディダサ 発 バリ島観光 ケチャック・ダンス鑑賞 デンパサール 着	無数のコウモリが住む神聖な洞窟のあるゴア・ラワ寺院を見学。海の神を祀る由緒あるヒンドゥー教寺院です。サヌールで昼食後、さらにバリ島の観光を楽しみます。 夕刻バリ島南部のビーチで ケチャックダンスを鑑賞します(約1時間)。 その後シーフードBBQの夕食を楽しみ、デンパサール空港へ。 【機中泊】
6	デンパサール 発 東京 着	→デンパサール空港発、東京へ。 午前、東京着。

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

緑豊かな素朴な村々

人の手によって守られてきた美しい棚田が残る、伝統的な村々が多く見られます。独特の文化と風習を大切にしながら生きる人々の姿も垣間見ることが出来るでしょう。



▲美しい棚田の中をハイキング

伝統舞踊

バリ島を代表するの伝統舞踊として知られているのがケチャック・ダンス(ケチャ)。大勢の男性が円陣を組み、大合唱の中で繰り広げられる舞踏劇は圧巻です。



▲バリ島の伝統舞踊も堪能する

直行便利利用。山麓に少数民族の暮らすラオタン山登頂とハロン湾の名峰登頂

ベトナム2つのピーク登頂と 古代トレイルハイキング 8日間

お申込みは
こちら

山岳少数民族の暮らすベトナム北部のラオカイを起点に、ベトナム北部の森林限界を超えたラオタン山(2,860m)に登頂したり、フランス植民地時代に交易の道として使われていたパビ古道のハイキングを楽しみます。後半は、世界遺産のハロン湾のカットバー島で、島全体を見渡すグーラム山に登頂します。

発着地 東京・大阪・名古屋・福岡

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
10/29(木)～11/5(木)	¥498,000	3/17(水)～3/24(水)	¥498,000

●燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約39,000円)が別途必要です。今後変更となる場合は、ご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

●ツアーリーダー(添乗員)：東京または大阪発着でご案内します。

●最小催行人数：7人 ●食事：朝6回、昼6回、夕7回

●利用予定ホテル：Bクラス以上。ハノイ/ラグジュアリーホテル ラオカイ/ムアンタンブランド ラウチャイ/ムアンタン カットバー島/メイレジエンド

●一人部屋追加代金：¥40,000

●利用予定航空会社：ベトナム航空、全日空、日本航空

私のご案内
久保典彦
(くぼのりひこ)
10/29発同行

ベトナム北部の 名峰ラオタン(2,860m)と古道トレイル

ベトナム北部にあるラオタン山(Lao Than)は、ベトナム北部のラオカイ省バットサット県イティ村に位置する標高2,860mの山です。別名「イティの屋根」や「雲狩りの楽園」とも呼ばれ、雲海の名所として知られています。10～12月、3～4月が特に美しい景色を楽しめるベストシーズンです。また、1920年から1927年のフランス植民地時代に建設されたパビ古道も魅力です。



▲ラオタン山を望む

世界遺産のハロン湾の 名峰グーラム山(220m)

グーラム山の山頂からは、島全体が見渡せる絶景が広がります。山麓は、植生豊かな原生林に覆われ、保護区にもなっています。ハロン湾でとれた新鮮なシーフードも魅力的です。



▲グーラム山山頂を目指す

古道パビトレイル

パビ古道は1920年から1927年のフランス植民地時代に建設され、全長は約100キロに及びます。その一部をハイキングします。いまま中国との国境近くにあることから、特別許可書の取得が必要な古道です。



▲古道パビトレイルを歩く

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	各地発 ハノイ着/発 ラオカイ着	各地発✈️航空直行便でベトナムの首都ハノイへ。着後、専用車で、ベトナムの国境の街ラオカイへ。 機団【ラオカイ泊 H】
2	ラオカイ発 ドラゴン滝展望 ハイキング イティ着	専用車で美しい棚田を眺めながら、中国との国境の近くのイティ村へ移動します。途中、ドラゴン滝へハイキングします。午後、イティ村の周辺と中国との国境の近くまでハイキングします。髪の毛を三つ編みにしたハニー族の民家を訪問します。その後、イティへ。 朝団【イティ泊 L】
3	イティ滞在 ラオタン山登頂	午前、登山口(1,900m)からトレッキング開始。ラオタン登山ルートは標高2,860mで、緩やかなルートで、山頂は比較的広く、長さ約7キロ、標高差約900メートルあります。 ※標高約2,300m地点までの往復でも十分迫力ある展望を望めます(往復約3～4時間)。 朝団【イティ泊 L】
4	イティ発 スタート地点発 トレイルエンド着 パビ古道ハイキング ライチャウ着	専用車で、パビトレイルスタート地点へ。フランス植民地時代の約100年前につくられた、石畳の古道約13kmを歩きます。 その後、ライチャウへ。 朝団【ライチャウ泊 H】
5	ライチャウ発 ハノイ着	専用車でハノイへ。 夕食は、ベトナム風フランス料理を楽しみます。 朝団【ハノイ泊 H】
6	ハノイ発 カットバ島着 グーラム山登頂	専用車でカットバ島へのフェリー乗り場へ。フェリーに乗り換え、カットバ島へ渡ります。 国立公園登山口からハイキング開始。標高差約200mをゆっくりと登り、グーラム山(220m)山頂へ。山頂からは、島全体が見渡せる絶景が広がります。 夕食は、海鮮料理をお楽しみください。 朝団【カットバ島泊 H】
7	カットバ島発 ハノイ着/発	午前、フェリーと専用車で、ハノイへ。 ハノイ市内観光をたのしみます。深夜、ハノイ✈️直行便で各地へ。 朝団【機中泊】
8	各地着	午前、各地着。 機団

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

多種多様な少数民族

サバ周辺は、多くの山岳少数民族が住んでいます。この旅では、花モン族や黒モン族などの集落を訪れます。少数民族の文化や生活に触れながら、活気溢れる市場などを楽しみましょう。



▲活気溢れる少数民族の市場

ハロン湾のめぐみ

ハロン湾は、1994年に世界遺産に登録。約1500㎡の広大な湾内に約2,000もの大小の岩島が点在します。そのため、多くの魚介類が生息しています。カットバー島では、海鮮料理を堪能します。



▲美味しい海鮮料理

世界最高峰(エベレスト)などを含む8,000m峰を北面チベット側から仰ぎ見る

チョモランマなど3つの8,000m峰BC訪問と 青蔵鉄道、ネパール国境越え 13日間

お申込みは
こちら

絶景が続く天空の道から迫力の展望が広がる3つの8,000m峰のベースキャンプを訪れます。世界に名だたる名峰チョモランマ(エベレスト)、チョー・オユー、シシャパンマをはじめ、数多くの7,000m峰を望むことができます。また、青蔵鉄道やドラマチックなネパール国境越えも魅力です。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 健康 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
11/12(木)～11/24(火)	¥1,120,000

私がご案内します
久保 典彦
(くぼのりひこ)

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約34,000円)が別途必要です。今後変更となる場合は、ご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ネパールビザ(=実費5,000円+申請料4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京または西寧からカトマンズまで同行します。
- 最小催行人数:8人 ●食事:朝11回、昼9回、夕9回
- 利用予定ホテル:西寧(美豪酒店)、ラサ(タンカホテル)、シガツェ(ゲサル大酒店)、シガール1泊(珠峰賓館)、タシゾン(平措康桑大酒店)、オールドティンリー(雪豹賓館)、キーロン(吉隆赤穆朗宗酒店) カトマンズ/マルベリー、ラディソン、パラヒ
- 一人部屋追加代金:¥144,000(ロジ泊を含む)
- 利用予定航空会社:中国国際航空、中国南方航空、中国東方航空、タイ航空、大韓航空、キャセイ航空、シンガポール航空、マレーシア航空

※このコースは標高3800m以上に宿泊するコースのため、当社指定の健康診断を受けていただきます。健康診断にかかる費用はお客様のご負担となります。

専用車で3つの8,000m峰のベースキャンプへ

世界最高峰エベレストのチベット名“チョモランマ”。このコースでは、その北壁直下のベースキャンプまで車で入ります。その他にもチョー・オユー、シシャパンマを加えた3つのベースキャンプを訪れたのち、ネパールまでヒマラヤを越えて走破する壮大なツアーです。高度順応で体を慣らしながら、徐々に高度をあげる安心日程です。

青蔵鉄道

永久凍土対策や酸素を備えた車両で高度順応を体感します。



▲青蔵鉄道に乗車

チョー・オユー(8,201m)

世界第6位の高峰であり、ネパールとの国境にそびえたつ名峰です。



▲夕焼けに染まるチョー・オユー(8,201m)

チョモランマ(8,848m)

世界最高峰エベレストのチベット名がチョモランマです。



▲世界最高峰チョモランマ(8,848m)の雄姿

シシャパンマ(8,027m)

世界第14位の高峰であり、中国境内にある8,000m峰です。



▲シシャパンマを望む

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東 京 西 寧 発 着	午前、東京発→中国都市内経由で、青海省の西寧へ。 (機)【西寧泊(H)】
2	西 寧 発 チベット青蔵 鉄道乗車	午後、西寧より、チベット青蔵鉄道に乗り、チベット自治区のラサを目指す列車の旅です。寝台車を利用しますので、快適にお過ごしいただけます。 ゴルムドを経由し、崑崙山脈、可可西リ自然保護区、世界最高所の駅タングラ峠(5,068m)などの展望を楽しみながら、高度順応もかねて、ラサへ向かいます。 (朝)【車中泊】
3	ラ サ 着	午後、ラサ(3,607m)着。高度順応もかねてホテルで休養します。 (朝)【ラサ泊(H)】
4	ラ サ 滞 在 ラサ市内観光	午前、高度順応を兼ねて、階段が続くデブン寺を散策。 午後は、ジョカン(大招寺)や門前で五体投地を繰り返す巡礼者を見学し、旧市街のパルコル(八角街)を散策します。 (朝)【ラサ泊(H)】
5	ラ サ 発 シガツェ 着	午前、チベット第二の都市シガツェ(3,900m)へ。途中、チベット三大聖湖のひとつヤムドクツォやニンジンカンサ(7,252m)を望む、カンパラ峠(4,794m)を通ります。 ※降雪や凍結、工事などの道路状況によっては、ヤムドクツォを通らず、直接シガツェに向かう道路を利用する場合があります。 (朝)【シガツェ泊(H)】
6	シガツェ 発 シガール 着	午前、シガツェ最大の寺タシルンポ寺を見学した後、シガール(4,300m)へ。途中、交易都市のラズ、カツォーラ峠(5,200m)などを通ります。 (朝)【シガール泊(H)】
7	シガール 発 ヒマラヤ大展望 チョモランマBC訪問 タシゾン 着	午前、中国ネパール友好道路を離れて南下し、チョモランマベースキャンプ付近(5,100m)へ。パンラ峠(5,200m)より、チョモランマ、チョー・オユー、シシャパンマ、ローツェ、マカルーなどの大パノラマが楽しめます。 チョモランマベースキャンプからは圧倒的な迫力で世界最高峰チョモランマ(8,848m)を仰ぎ見るすることができます。その後、タシゾン(4,100m)へ。 ※降雪や凍結、工事などの道路状況によっては、パンラ峠以外のルートを通る場合があります。 (朝)【タシゾン泊(L)】
8	タシゾン 発 チョー・オユーBC訪問 オールドティンリー 着	朝、広大なティンリー高原を南下し、チョー・オユーBC(4,829m)付近へ。眼前にチョー・オユー(8,201m)の雄姿の展望が広がります。その後、オールドティンリー(4,390m)へ。 (朝)【オールドティンリー泊(L)】
9	オールドティンリー 発 シシャパンマBC訪問 キーロン 着	午前、シシャパンマ(8,027m)のベースキャンプ(4,850m)へ。シシャパンマは中国領土内のみにある8,000m峰でサンスクリット語では、ゴサイタン(神の座)といわれています。その後、ネパール国境近くにあるキーロンへ。 (朝)【キーロン泊(L)】
10	キーロン 発 チベット、ネパール 国境越え カトマンズ 着	午前、ランタン谷の裏側にあたるキーロン溪谷からネパールに入国し、カトマンズへ。 (朝)【カトマンズ泊(H)】
11	カトマンズ 滞 在 (予備日)	カトマンズ滞在。又は日程予備日。 (朝)【カトマンズ泊(H)】
12	カトマンズ 発 東南アジア又は中国経由地	午前カトマンズ発、東南アジア又は中国経由地へ。 (朝)【機中泊】
13	東 京 着	午後、東京着。 (機)

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

古き良き東南アジアの魅力を味わう

癒しの国、ラオス・ネイチャーハイキングと
世界遺産ルアンパバーン7日間お申込みは
こちら

ラオスは、東南アジアの中でもっとも素朴で古き良きアジアの雰囲気を感じさせる国です。日本とよく似た山岳地帯で手軽に楽しめる登頂コースや、美しい滝まで訪れるコースを歩き、世界遺産に登録されているルアンパバーンの街や自然豊かな美しい素朴な町バンビエンも魅力です。ホテルは4つ星クラスを利用します。

発着地 東京・大阪・名古屋・福岡

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
12/11(金)～12/17(木)	¥468,000	3/5(金)～3/11(木)	¥468,000
1/8(金)～1/14(木)	¥468,000		

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約39,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京または大阪から大阪まで同行します。
- 最少催行人数：7人 ● 食事：朝5回、昼5回、夕4回
- 利用予定ホテル：ビエンチャン/ドンチャンパレス バンビエン/エレファントクロッシング ルアンパバーン/グランドホテル
- 一人部屋利用追加料金：¥84,000
- 利用予定航空会社：ベトナム航空、ラオス航空、タイ国際航空

私がご案内します
久保典彦
(くぼのりひこ)
1/8発同行ニューヨークタイムズで行きたい国
一位に選ばれたラオス

日本の本州とほぼ同じ面積をもち、ニューヨークタイムズで行きたい国世界第一位に選ばれたラオス。東南アジアの中で、一番素朴で古き良きアジアの雰囲気を感じる国です。ラオスは海と接しない内陸国で、国土の多くが山岳地帯で占められています。メコン川はラオスを貫いて流れており、ミャンマーとタイとの国境をなしています。そして、なんといってもラオス人の穏やかさと優しさに出会えることが一番の魅力でしょう。日本とも関係が非常に深く、1970年代に日本の協力で開発した水力発電ダムが発展しており、「東南アジアのバッテリー」とも言われています。



▲ラオスの大自然を歩く

【日程】①東京発→東南アジア経由→首都ビエンチャン ②ビエンチャン市内観光、ラオス鉄道でバンビエン ③バンビエン・ネイチャーハイキングを楽しみます。その後、プーカム洞窟、ブルーラグーンの観光 ④ラオス鉄道にて世界遺産の古都ルアンパバーンへ。⑤ルアンパバーン郊外にあるカム族の村を訪ねてハイキング。⑥ボートでメコン川クルーズ。その後、パクウ洞窟へ。夜、ルアンパバーン発→東南アジア経由→各地へ。

秋のベストシーズンにソウルの名峰で展望トレッキング

FH00BG

ソウルの名峰・北漢山登頂と
十二城門展望トレッキング 4日間お申込みは
こちら

紅葉が最盛期を迎えるベストシーズンに、花崗岩の岩峰群が見られるソウル郊外の名峰・北漢山(ブッカサン)に登ります。巨大な岩峰群を間近に眺める日本離れした景観を楽しみながら、300年前に北漢山を囲むように築城された十二城門の最も展望の良いハイライトコースを日帰りハイキングで楽しめます。ソウルに3連泊の滞在型日程で、韓国料理もお楽しみください。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
10/21(水)～10/24(土)	¥258,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約13,400円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京またはソウルからソウルまで同行します。
- 最少催行人数：10人 ● 食事：朝3回、昼2回、夕3回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。ソウル/スカイパーク 東大門、ニューセブン、セントラル、明洞、ホテルPJ、クラウンパーク、ソウル、スカイパーク、ソテツ、ザ・スプラジール
- 一人部屋利用追加料金：¥52,000
- 利用予定航空会社：大韓航空、アジアナ航空、全日空、日本航空

※最少催行人数に満たない場合でも、ツアーリーダーは同行しませんが、5名様から現地日本語ガイドの案内で実施いたします。



▲花崗岩の岩峰が特徴的な北漢山

【日程】①午後、東京発→ソウルへ。②北漢山登山口へ十二城門展望トレッキングホテルへ。③大東門主稜線から北漢山登頂北漢山城ホテル ④出発まで自由行動→東京へ。

一生に一度は歩いてみたい「ミルフォード&ルートバーン&マウントクック」

お申込みは
こちら

ニュージーランド・スーパー・トレッキング 14日間

ニュージーランドで人気を二分するミルフォード・トラックとルートバーン・トラックを歩き、アオラキ/マウントクック国立公園にも滞在する企画。一生に一度は実現したい究極の山旅と言えるでしょう。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
12/2(水)～12/15(火)	後日発表	2/13(土)～2/26(金)	後日発表
1/27(水)～2/9(火)	後日発表		

●燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

●NZ eTA(電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料金4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。

●ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはクイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。

●最少催行人数: 8人 ●食事: 朝11回、昼9回、夕11回

●利用予定ホテル: Bクラス以上。クイーンズタウン/コブソーン、ハートランドテアナウ/ラクスモア マウントクック/マウントクックロッジ クライストチャーチ/ディスティクション

●一人部屋利用追加料金: 後日発表(ミルフォード・トラックとルートバーン・トラックのロッジ泊を除く)

●利用予定航空会社: ニュージーランド航空、カンタス航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。

※ロッジには、温水シャワー、乾燥室あり。 ※ロッジでの宿泊は男女別相部屋になります。



▲ミルフォードの美しい原生林



▲氷河が作った岩峰群を満喫

【日程】①夕刻、東京発→ニュージーランドへ ②オークランド→クイーンズタウン着/泊 ③✖✖✖ミルフォードトラック1日目→グレイドハウス泊 ④✖✖✖2日目→ポンポロナ・ロッジ泊 ⑤✖✖✖3日目→クインティン・ロッジ泊 ⑥✖✖✖4日目→ミルフォード・サウンド泊 ⑦✖✖✖ミルフォード・サウンドクルーズ✖✖✖テアナウ着/泊 ⑧✖✖✖ルートバーン・トラック1日目→マッケンジー・ロッジ泊 ⑨✖✖✖2日目→ルートバーン・フォールズロッジ泊 ⑩✖✖✖3日目→トレイルエンド✖✖✖クイーンズタウン着/泊 ⑪✖✖✖マウントクックまたはトワイゼル着/泊 ⑫✖✖✖マウントクック展望ハイキング ⑬✖✖✖テカポ✖✖✖クライストチャーチ着/泊 ⑭✖✖✖オークランド→東京

『ミルフォード・トラック』の全長54kmの行程を、快適なロッジに3泊しながらトレッキングします。

ミルフォード・トラックとマウントクック展望ハイキング 11日間

お申込みは
こちら

コケとシダに覆われた、鬱蒼とした緑のブナの原生林と雪と氷河に覆われた峰々を見渡しながらの峠越え。切り立った山々と数々の滝が迫力のフィヨルドランドクルーズ。もちろんアオラキ/マウントクックにも訪れます。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
1/13(水)～1/23(土)	後日発表	3/3(水)～3/13(土)	後日発表

●燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

●NZ eTA(電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料金4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。

●ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはクイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。

●最少催行人数: 10人 ●食事: 朝8回、昼6回、夕8回

●利用予定ホテル: Bクラス以上。クイーンズタウン/シーニック、ハートランド、コブソーン マウントクック/マウントクックロッジ クライストチャーチ/ディスティクション、スディマ

●一人部屋利用追加料金: 後日発表(ミルフォード・トラックのロッジ泊を除く)

●利用予定航空会社: ニュージーランド航空、カンタス航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。

※ロッジには温水シャワー、乾燥室があります。

※ロッジでの宿泊は男女別相部屋になります。



▲ミルフォード、マッキノン峠

【日程】①夕刻、東京発→ニュージーランドへ ②オークランド→クイーンズタウン着/泊 ③✖✖✖ミルフォードトラック1日目→グレイドハウス泊 ④✖✖✖2日目→ポンポロナ・ロッジ泊 ⑤✖✖✖3日目→クインティン・ロッジ泊 ⑥✖✖✖4日目→ミルフォード・サウンド泊 ⑦✖✖✖ミルフォード・サウンドクルーズ✖✖✖クイーンズタウン着/泊 ⑧✖✖✖マウントクック着/泊 ⑨マウントクック展望ハイキング ⑩✖✖✖クライストチャーチ着/泊 ⑪✖✖✖オークランド→東京

ニュージーランド随一の好展望を誇る、ルートバーン・トラック38kmを快適なロッジに2泊しながら歩きます。

ルートバーン・トラックと マウントクック展望ハイキング 10日間

お申込みは
こちら

ダイナミックなダーラン山脈の山岳展望、静かな山上湖、美しいブナの原生林と変化に富んだニュージーランドの自然を歩き、十分な歩きごたえと達成感を感じます。クイーンズタウンやマウントクックにも滞在します。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
12/7(月)～12/16(水)	後日発表	1/10(日)～1/19(火)	後日発表

- 燃料サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- NZ eTA(電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはクイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝7回、昼5回、夕6回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。クイーンズタウン/シーニック、コパソーン、ミレニウム マウントクック/マウントクックロッジ クライストチャーチ/ディスティクション、ステイマ
- 一人部屋利用追加料金:後日発表(ルートバーン・トラックのロッジ泊を除く)
- 利用予定航空会社:ニュージーランド航空、カンタス航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。
※ロッジには温水シャワー、乾燥室あり
※ロッジでの宿泊は男女別相部屋になります。



▲山岳展望を楽しむルートバーン・トラック

【日程】①夕刻、東京発→ニュージーランドへ ②オークランド→クイーンズタウン着/泊 ③▲リマカプル山ハイキング ④▲ルートバーン・トラック1日目→マッケンジー・ロッジ泊 ⑤▲2日目→ルートバーン・フォールズロッジ泊 ⑥▲3日目→トレイルエンド▲クイーンズタウン着/泊 ⑦▲マウントクックまたはトワイゼル着/泊 ⑧▲マウントクック展望ハイキング ⑨▲クライストチャーチ着/泊 ⑩→オークランド→東京

南島で氷雪の山なみ、北島で荒々しい火山。二つの島の二つの山岳展望

南島・ルートバーンと北島・トンガリロ NZ山岳展望満喫ハイキング 10日間

お申込みは
こちら

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
1/30(土)～2/8(月)	後日発表

- 燃料サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- NZ eTA(電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはクイーンズタウンからオークランドまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝7回、昼5回、夕6回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。クイーンズタウン/シーニック、コパソーン、ミレニウム トンガリロ/アルパインシャレー、ディスティクション、リップス オークランド/マウントアルパート
- 一人部屋利用追加料金:後日発表(ルートバーン・トラックのロッジ泊を除く)
- 利用予定航空会社:ニュージーランド航空、カンタス航空

【日程】①夕刻、東京発→ニュージーランドへ ②オークランド→クイーンズタウン着/泊 ③▲リマカプル山ハイキング ④▲ルートバーン・トラック1日目→マッケンジー・ロッジ泊 ⑤▲ルートバーン・トラック2日目→ルートバーン・フォールズロッジ泊 ⑥▲ルートバーン・トラック3日目→トレイルエンド▲クイーンズタウン着/泊 ⑦→オークランド▲トンガリロ ⑧▲トンガリロ・クロッシング ⑨▲ロトルア▲オークランド ⑩→東京



▲ダイナミックな景観のトンガリロクロッシング

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミークラスをご希望の方はお問合せください。
※ロッジには温水シャワー、乾燥室あり。 ※ロッジでの宿泊は男女別相部屋になります。

ニュージーランドのトレッキング、ハイキングの各コースへお申し込みいただく皆さまへのお願い

1. 航空便の予約にはお客様の氏名(パスポートネーム)が必要です

出発日によっては座席の大半がインバウンド(訪日外国人)で埋まってしまう場合があります。座席数が少なくなると航空運賃が値上がりしてしまい、ご予約を受けられない場合があります。お申込みは、お早めをお願いいたします。

2. ミルフォードトラック、ルートバーン・トラックのお申込みについて

ご参加希望によるご予約は、メールまたは直接のお電話にて「仮申込」としてお受けいたします。なお、お申込みは「仮申込」の状態のままで正式なご予約としてはお預かりできません。ご予約後に当社からお送りする正式なお申込み手続きを、速やかにお願ひ申し上げます。

3. ご参加が確定されていない段階でのご予約はご遠慮ください

弊社は、現地トレッキングを運行する現地業者に対して全額の費用の支払いが完了しておりますが、出発60日前以降の参加お取消し(キャンセル)については費用の払い戻しがなされないため、弊社は甚大な損害を被る場合がございます。ご参加に関して不確定要素のある場合は、ご予約の継続についてご相談いただけますようお願いいたします。何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※このパンフレットに記載の出発日、旅行日数、日程は変更になる場合があります。

ネパール屈指の大人気トレッキングコース

アンナプルナ山群トレッキングと
8,000m峰展望 9日間お申込みは
こちら

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
11/10(火)～11/18(水)	後日発表

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約45,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ネパール査証(=実費5,000円)+申請料4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込みの取得が別途必要です。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはカトマンズからカトマンズまで同行します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝7回、昼5回、夕5回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。カトマンズ/ラディソン、ゴカルナリゾート ポカラ/パラヒ、アティティ、ベースキャンプ
- 一人部屋利用追加料金:後日発表
- 利用予定航空会社:大韓航空、キャセイパシフィック航空、マレーシア航空、タイ航空、ネパール航空、シンガポール航空

※トレッキング:現地ガイド、ポーターが同行。コックは同行。
※行動範囲:1,500m～3,194m、最高宿泊高度2,895m、高山病の影響は小さい。

専属コック同行

平均的なロッジに宿泊します。トレッキング中はロッジ提供の食事が主体となりますが、専属コックが同行し単調にならないようお手伝いします。



▲ダウラギリI峰(左/8,167m)トゥクチェピーク(右/6,920m)を正面にデウラリ峠よりゴラパニへと下る(5日目)

【日程】①東京→カトマンズ着H ②カトマンズ→ポカラH ③ポカラ→ガンドルン周辺トレッキング1日目、ガンドルンL ④ガンドルン→トレッキング2日目、タダパニL ⑤タダパニ→トレッキング3日目→ゴラパニL ⑥プーンヒル往復、トレッキング4日目→ヒレ→ポカラH ⑦ポカラ→カトマンズH ⑧カトマンズ発→機中泊 ⑨東京着

多くの遠征隊が歩いたエベレスト街道をたどり、憧れの世界最高峰を展望

エベレスト展望トレッキングと
シェルパの里 9日間お申込みは
こちら

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
11/24(火)～12/2(水)	後日発表

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在:目安約45,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内します。
- ネパール査証(=実費5,000円)+申請料4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込みの取得が別途必要です。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはカトマンズからカトマンズまで同行します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝7回、昼6回、夕5回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。カトマンズ/ラディソン、ゴカルナリゾート
- 一人部屋利用追加料金:後日発表
- 利用予定航空会社:大韓航空、キャセイパシフィック航空、マレーシア航空、タイ航空、ネパール航空、シンガポール航空

※トレッキング:現地ガイド、ポーターが同行。コックは同行しません。
※行動範囲:2,610m～3,880m、最高宿泊地3,440m、高山病の影響ややあり。

専属コック同行

平均的なロッジに宿泊します。トレッキング中はロッジ提供の食事が主体となりますが、専属コックが同行し単調にならないようお手伝いします。



▲エベレスト(中央奥)を正面にエベレスト街道をトレッキング

【日程】①東京→カトマンズ着H ②カトマンズ→ルクラ→トレッキング1日目、パクディンL ③パクディン→ナムチェL ④ナムチェ滞在、トレッキング3日目、エベレストビューL ⑤ナムチェ→トレッキング4日目→ルクラH ⑥ルクラ→カトマンズH ⑦カトマンズ滞在H ⑧カトマンズ発→機中泊 ⑨東京着

スプーンから寝袋まで

トレッキングに必要な寝具は全て現地で準備されています。専属コックが作る温かい食事もおたのしみいただけます。

※このパンフレットに記載の出発日、旅行日数、日程は変更になる場合があります。

コンパクトな日程で、氷雪の世界と豪華ロッジとホテルでネパールを満喫

アンナプルナ展望トレッキングと 憧れの南壁ヘリ・フライト 10日間

お申込みは
こちら

豪華ロッジに宿泊しマチャプチャレやアンナプルナサウスなどの名峰を望みながら、ゆったりとトレッキングを楽しめます。サランコットでは、5つ星ホテル「アンナプルナビューホテル」に連泊し、お庭からチャーターヘリコプターにてアンナプルナ山群の核心部、アンナプルナベースキャンプを訪問。絶景を堪能したあと、ホテルに戻る究極のツアーです。

発着地 東京（大阪、名古屋、福岡発着希望の方はお問合せください。）

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
12/8(火)～12/17(木)	¥978,000

- 燃油サーチャージ（2026年4月24日現在：目安約45,000円）が別途必要です。今後変更となる場合は、ご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ネパール査証（＝実費5,000円＋申請料金4,400円、2026年4月24日現在、手数料、消費税込み）の取得が別途必要です。
- ツアーリーダー（添乗員）：東京から東京またはカトマンズからカトマンズまで同行します。
- 最小催行人数：7人 ●食事：朝7回、昼5回、夕6回
- 利用予定ホテル：カトマンズ/マルベリー、ラディソン、パラヒ サランコット/アンナプルナビューホテル
- 一人部屋追加代金：¥118,000（ダンプスのロッジは除く）
- 利用予定航空会社：タイ航空、大韓航空、キャセイ航空、シンガポール航空、マレーシア航空



私が案内します
久保典彦
(くぼのりひこ)

アンナプルナ山群トレッキング

今回訪れるアンナプルナ山群は、多くの名峰が密集している山群です。このコースでは世界で最初に登られた8,000m峰でもあるアンナプルナI峰をはじめ、アンナプルナII～V峰、マチャプチャレ、アンナプルナサウスなど多くの雪山を望むことができます。また、ネパールの人々の生活道を歩くため、ネパールの暮らしや文化などにも触れあうことができるコースです。



▲標高差約4,000mの迫力で仰ぎ見るアンナプルナ南壁の雄姿

晴天率の 高い時期に設定

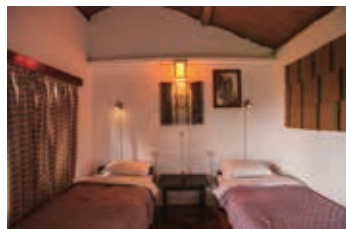
ネパールの乾季は一般的に10月から5月ごろになりますが、11月末～2月下旬は、ほとんど毎日快晴に恵まれるチャンスの高い時期です。高山病の心配もありません。



▲ロッジ前の専用庭での贅沢な朝食

豪華ロッジに 宿泊

部屋にはシャワーやトイレ、ベッドなどが完備されており、専用のお庭や広々とした食堂、夕方のハッピーアワーのドリンクサービスなど、充実したサービスです。



▲最高級ロッジの部屋（ガンドルン）

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発	夜、東京発▶バンコクへ。 〇〇〇【機中泊】
2	カトマンズ 着	バンコクで乗り継ぎ▶午後カトマンズ着。 〇〇〇【カトマンズ泊 H】
3	カトマンズ 発 ポカラ 着/発 フェディ 着/発 ダンプス 着	午前、空港へ。▶国内線でポカラへ。天候がよければ機窓からはランタン山群やマナスル山群の大パノラマが望めます。着後、▶専用車でフェディへ。▶ハイキング開始。森の中につけられた急な道をアンナプルナ山群を一望する好展望地ダンプス（1,700m）へ（徒歩約2時間）。 〇〇〇〇【ダンプス泊 L】
4	ダンプス 発 トレッキング2日目 ランドルン 着	午前、▶ダンプスからネパールの典型的な山村風景が残るトレイルを好展望地のランドルン（1,640m）へ（徒歩約6時間）。 〇〇〇〇【ランドルン泊 L】
5	ランドルン 発 トレッキング3日目 ガンドルン 着	午前、▶アンナプルナ内院を源流に流れる峡谷モディコーラ（1,320m）へと下り、ゆっくりと標高差630mを登り、グルン族の村ガンドルン（1,950m）の上部に建つロッジへ（徒歩約5時間）。アンナプルナサウスがひととき大きく眺められます。 〇〇〇〇【ガンドルン泊 L】
6	ガンドルン 発 ガンドルン周辺 着/発 サランコット 着	朝、ロッジ発、▶石畳の道を下り、ガンドルン周辺へ（徒歩約30分）。ガンドルン周辺より▶専用車でサランコットへ。着後は、ホテルにてゆったり過ごします。 〇〇〇〇【サランコット泊 H】
7	サランコット 滞在 アンナプルナ南壁 ヘリフライト	朝、ホテルのヘリポートへ。▶ヘリコプター特別便でアンナプルナ山群のまっただ中、円形劇場という言葉がふさわしいアンナプルナ内院のアンナプルナBC（4,130m）へ。標高差約4,000mもの迫力でそびえたつアンナプルナ南壁などを間近に仰ぎ見た後、ホテルに戻ります。午後は自由行動。 ※ベースキャンプは着陸可能な場合、10分～30分前後の滞在になります。 〇〇〇〇【サランコット泊 H】
8	サランコット 発 ポカラ 着 / 発 カトマンズ 着	午前、ポカラへ。国内線でカトマンズへ。着後、自由行動。 〇〇〇〇【カトマンズ泊 H】
9	カトマンズ 発	午前、空港へ。午後、カトマンズ発、経由地バンコクへ。 〇〇〇〇【機中泊】
10	各地 着	午前、各地着。 〇〇〇〇

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

ヘリフライトで アンナプルナ内院へ

アンナプルナの核心部へは、歩くと往復で10日間ほどかかりますが、ヘリをチャーターし、ホテルから一気にアンナプルナベースキャンプに飛ぶ究極コースです。



▲アンナプルナBCより望むマチャプチャレ（6,993m）

5星ホテルアンナプルナ ビューホテルに連泊

ポカラの街の上部にあるサランコットの丘にある5つ星ホテルです。ホテルからは、マチャプチャレやアンナプルナ山群を望むことができます。ヘリもお庭から離陸します。



▲ラグジュアリーな部屋

ソラク山の絶景ハイキングと ソウル・アチャ山トレッキング 5日間

お申込みは
こちら

山岳気象予報士・ヤマテン代表の猪熊隆之さんが同行する空を見ながらハイキングを楽しむ“空見ハイキング”の海外企画・第2弾をご案内します。今回は、お隣の韓国を訪れて、屈指の山岳美を誇る雪岳山の展望ハイキングとソウル近郊のアチャ山での紅葉トレッキングを楽しみながら秋の空を満喫します。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 (全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
10/ 9 (金)～10/13 (火)	¥372,000

- 燃油サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約13,400円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京またはソウルからソウルまで同行します。
- 最少催行人数：10人 ●食事：朝4回、昼3回、夕4回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。ソウル/スカイパーク、東大門、ニューブラン、セントラル、明洞、ホテルPJ、クラウンパークホテル、ホテルスカイパーク、ソテツ、ザ・スプラジール ソクチョ/ラマダ、パイウィンドム、ソクチョ、マレモンズ、チェスタートンズ、ソクチョ、シークルーズ
- 一人部屋利用追加料金：¥64,000
- 利用予定航空会社：大韓航空、アジアナ航空、全日空、日本航空

紅葉の空と山岳美を楽しむ

韓国東海岸にある束草(ソクチョ)と首都ソウルにそれぞれ2泊。のんびり連泊しながら峨々たる山容と紅葉が美しい韓国の名峰・雪岳山と、ソウル近郊の手軽に楽しめるアチャ山を訪れて、ベストシーズンを迎える紅葉の展望ハイイクと軽登山で空見ハイキングを楽しみます。猪熊隆之さんと韓国屈指の山岳美を誇る雪岳山とソウル近郊の山で、豊かな自然の魅力に迫ります。美味しい韓国料理もお楽しみいただけます。



▲ 神天台コースから見た雪岳山

雪岳山(ソラクサン) 峨嵋山(アチャサン)

雪岳山は韓国第3の高峰で、岩岩が雪のように白いことから雪岳山と呼ばれています。季節ごとに多彩な景観を見せ、秋の季節は紅葉が見事です。



▲ 紅葉が山肌を彩る雪岳山

峨嵋山(アチャサン)は漢江(ハンガン)とソウル市街を見渡せる名所で、歩きやすい登山道を登ると、360度広がるパノラマ風景を楽しむことができ、空見にはうってつけの山です。



▲ アチャ山から眺める漢江



「山岳気象予報士・ヤマテン代表」猪熊隆之

世界の山を登ってきた山岳気象予報士で、“空の翻訳者”でもある猪熊が秋の韓国を舞台に、この季節ならではの雲や空の解説をします。紅葉に彩られ、峨々とした山容を見せる韓国の山々を、空を見ながらのハイキングで満喫しましょう。

1970年生まれ。全国にある330山の天気予報を運営する国内唯一の山岳気象専門会社ヤマテンの代表取締役。2019年以降は、エベレスト(8,848m)、マナスル(8,163m)、チンボラソ、コトパクス(エクアドル)、マッターホルン、キリマンジャロなど、予報依頼の多い山に登頂し、山岳気象の理解を深める。日本テレビ「世界の果てまでイッテQ」の登山隊や、NHK「地球トラベラー」など国内外の撮影をサポートしているほか、山岳交通機関、スキー場、旅行会社、山小屋などに配信し、圧倒的な信頼を得ている。2011年秋に、国内初の山岳気象専門会社「ヤマテン」を設立。山岳気象大全(山と溪谷社)など著書も多数あり、5月末に新著「山の天気入門」を発売予定。雑誌やテレビ出演などのメディア活動や講演活動など、積極的に活躍する。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京発 ソウル着 ソクチョ着	東京発→ソウル(所要約3.5時間)。 □□□【ソクチョ泊 H】
2	ソクチョ滞在 雪岳山権金城散策 華岩寺・神天台トレッキング	朝 雪岳洞(ソラクサン)へ。権金城(フングムソン)へ。権金城(フングムソン) 雪岳山国立公園の展望台、外雪岳の標高約800mにある高句麗時代の城跡です。 ★10分ほど歩くと権金城の山頂になる鳳火台に到達します。山頂からは大青峰をハジメとする雪岳山の壮大な稜線や蔚山岩、束草市街、日本海の絶景のパノラマを楽しむことができます。ソクチョへ。昼食後、雪岳山を一望できる華岩寺へ。華岩寺から神天台をトレッキングします。★江原道高城に位置する華岩寺神天台(聖人台)は雪岳山の蔚山岩の展望スポットで知られます。その後、森の中の道をトレッキングで華岩寺へと戻ります(徒歩約3.5時間)。ホテルへ。 □□□【ソクチョ泊 H】
3	ソクチョ発 DMZ観光 ソウル着	朝 金剛山へ。江原道高城の非武装地帯(DMZ)は、金剛山と海金剛を最も近くで見ることが出来る朝鮮半島平和観光の中心地です。東海岸の最北端に位置し、北の土地の壮大な自然景観を直接体感できる象徴的な場所です。昼食後ソウルへ移動します(所要約3.5時間)。 □□□【ソウル泊 H】
4	ソウル滞在 峨嵋山(アチャサン)トレッキング	朝 峨嵋山(アチャサン)へ。峨嵋山(アチャサン)は漢江(ハンガン)と都市を見渡せる名所です。 ★天候などに応じて空見ハイキングに適したコースをトレッキング。やや急な登山道ですが全体的に歩きやすく標高348mの山頂からは南山、北漢山などの360°のパノラマ風景を楽しむことができます(徒歩約2.5時間)。 □□□【ソウル泊 H】
5	ソウル発 東京着	出発まで自由行動。ソウル空港へ。★東京へ。 □□□

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

お申込みからご出発まで

- ① 仮 予 約** お電話またはメールまたはWEBサイトにて仮予約を受け付けておりますので、お早めのご予約をおすすめいたします。
- ② 旅行手続きのご案内** 仮予約をいただいたお客さまに、参加お申込書と旅行手続きのご案内をお送りいたします。
- ③ 正式なお申込み** 参加お申込書が届き次第、必要事項をご記入いただき、アルパインツアー本社宛てにご返送ください。また、同時に、お申込み金**5万円**を下記銀行口座までご送金ください。
- ④ ご旅行代金ご送金** ご出発の約1ヵ月前頃にご旅行代金のご請求書をお送りいたします。残金をご送金ください。
- ⑤ 「最終の案内」送付** ご出発の10日前頃までに「最終日程表」「ご集合案内」をお送りさせていただきます。

※取り消し料(P.35の旅行条件をご参照ください。)

お申込金振込先 口座名: アルパインツアーサービス(株)

- 三菱UFJ銀行/虎ノ門支店 【普通口座】1610094
- 三井住友銀行/日比谷支店 【普通口座】7227655
- みずほ銀行/新橋支店 【普通口座】0713984
- ゆうちょ銀行 【記号】10170【番号】29282681

お早めのお申し込みをお願いします

海外からの訪日外国人の旅行需要の大幅な増加により、国際線航空便がたいへん混雑し、航空券の確保が非常に難しくなっております。ぜひ皆様にはお早めのお申し込みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

海外旅行保険へご加入ください

海外旅行にご参加の際は必ず海外旅行保険へご加入ください。アルパインツアーは東京海上日動火災保険株式会社の代理店です。インターネットよりお申込みいただける海外旅行保険、またはパンフレットの海外旅行保険をご用意しております。詳しくはお問い合わせください。

日程表の見方(ご案内とご注意)

歩行時間を目安にしたツアーのレベル

- 歩行時間 一日の歩行時間が1~2時間のとてもやさしいコース
- 歩行時間 一日の歩行時間が2~4時間のハイキングが主体のコース
- 歩行時間 5時間以上の歩行が4日以上含まれるやや健脚向きコース
- 歩行時間 8~10時間程度の歩行が数日または長期間にわたっての歩行が含まれる健脚向きコース
- 歩行時間 長時間歩行が数日含まれ、歩行スピードが要求されるハードコース
- ※ 2と3の中間になります。 ※ 3と4の中間になります。

最高宿泊地の高度の表示

- 標高3,000m未満。
- 標高3,000m以上~3,800m未満。高山病の影響やあり。
- 標高3,800m以上~4,500m未満。高山病の影響やあり。
- 標高4,500m以上。高山病の影響が強くあります。(体調や個人差によって影響の度合いは異なります。)

健康診断 標高 3,800m 以上で宿泊のため、当社所定の健康診断が必要です。

宿泊施設の表示 泊田: ホテル泊/泊口: ロッジ泊/泊画: 山小屋泊/泊テ: テント泊

歩行時間と移動時間について

歩行時間について: 日程表中に表示しているハイキングや登山、トレッキングの歩行時間は、途中の休憩や食事などの時間を含めない標準的な歩行時間(コースタイム)です。
移動時間について: 日程表中に表示している専用車や列車、船舶等の移動時間は、途中の休憩や食事、観光などの時間を含めた標準的な移動時間(所要時間)です。

ビザ(査証)について

必要なビザ(査証)は、各ページに明記しております。お客様の都合による緊急の申請や為替レートの変動等により、記載の料金と異なることがあります。また、料金やビザの有無は変更となる場合がありますので、ご了承ください。

燃油サーチャージについて

各航空会社が設定している「燃油サーチャージ(燃油特別付加運賃)」(国土交通省認可)は旅行代金ご請求に際しましてご旅行代金に加算してご請求させていただいております。今後も燃油サーチャージ額の変動に合わせてご請求させていただきますが、何卒皆さまのご理解をたまりませんようお願い申し上げます。

海外の空港税は旅行代金に含まれています。

海外での空港諸税は、旅行代金に含まれています。日本国内の空港施設使用料及び旅客保安サービス料、国際観光旅客税等は、旅行代金に含まれておりません。

ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラスをご希望の方はお問合せください。

海外旅行 旅行条件(要旨)

このご旅行はアルパインツアーサービス株式会社(本社:千葉県四街道市大日420-3 観光庁長官登録旅行業第490号。以下当社という。)が企画・実施するもので、当社はお客様が当社の定める旅行日程に従って、運送・宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」といいます)の提供を受けることができるように、手配し、旅程を管理します。ご旅行条件につきましては、下記によるほか、当社の旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)、および別途お渡しする確定書面(最終日程表)によります。

- 旅行のお申し込み**
当社所定の申込書に所定事項をご記入のうえ、50,000円のお申込み金を添えてお申し込みいただきます。(お電話でのご予約の場合には、3日以内に。)申込金は旅行代金、取消料、または違約料のそれぞれ一部として取扱います。なお当社がお申し込みを受諾し、申込書と申込金を受理した時に旅行契約が成立します。お電話や電子メールでのご予約のみでは、旅行契約は成立しておりません。
- 旅行代金のお支払い**
旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日より前にお支払いいただきます。
- 旅行代金に含まれるもの**
日程に明示した航空機・バス・列車など利用交通機関の運賃及び料金、ガイド料金、入場料、宿泊料金、食料料金、税・サービス料など。
- 旅行代金に含まれないもの**
超過手荷物運搬料金(運送機関の手荷物規則による)、クリーニング代、電話代、酒、果物類その他の個人的性質の諸費用およびこれに伴うサービス料など、日程に明示された費用以外のもの。運送機関の課す付加運賃・料金。
- 旅行契約内容・代金の変更**
当社は天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与できない事由が生じた場合、契約内容を変更することがあります。またその変更に伴い旅

行代金を変更することがあります。著しい経済情勢の変動により通常予想される程度を大幅に越えて利用する運送機関の運賃・料金の改定があった場合は旅行代金を変更することがあります。増額の場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目に当たる日より前にお知らせします。

- 当社による旅行契約解除**
当社は次に掲げる場合においては、旅行開始前に旅行契約を解除することがあります。
(1) お客様が所定の期日までに旅行代金を支払わないとき(この場合、別表の取消料に準じて違約料を支払っていただきます。)
(2) お客様が、当社があらかじめ明示した性別・年齢・資格・技能その他の参加旅行者の条件をみたしていないことが判明したとき。
(3) お客様が病気その他の事由により、当該旅行に耐えられないと認められるとき。
(4) お客様が他の旅行者に迷惑を及ぼし、または団体旅行の円滑な実施を妨げるおそれがあると認められるとき。
(5) 参加者の数がパンフレットに記載した最少催行人数に達しなかったとき。この場合は、旅行開始の前日より起算してさかのぼって23日目(別表1に規定するピーク時に旅行を開始するものについては33日目)にあたる日より前までに旅行中止の旨を通知します。
(6) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与しない事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、または不可能となるおそれ大きいとき。
- お客様による旅行契約の解除(取消料のかかる場合)**
お客様は、別表1の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。
① 当社の責任とならないローン、渡航手続き等の事由によるお取消しの場合も表記取消料をいただきます。
② 取消料の対象となる旅行代金とは、1人部屋追加代金、延泊代金などの追加代金を含めた金額です。

別表1【海外旅行にかかる取消料】

旅行契約の解除期日	取消料
● 旅行開始日の前日より起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日まで(旅行開始日より下記注に表示したピーク時にある場合に限り適用)	旅行代金の10%
● 旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目に当たる日以降3日目に当たる日まで	旅行代金の20%
● 旅行開始日の前々日以降旅行開始当日まで	旅行代金の50%
● 旅行開始後及び無連絡不参加の場合	旅行代金の全額

- 注)「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。
- お客様による旅行契約の解除(取消料のかからない場合)
下記の場合に取消料はいただきません。(一部例示)
① 旅行契約内容に以下に例示する重要な変更が行われたとき。
a. 旅行開始日又は終了日の変更
b. 入場する観光地、観光施設、その他の旅行の目的地の変更
c. 運送機関の種類又は会社名の変更
d. 運送機関の「設備及び等級」のより低いものへの変更
e. 本邦内での旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港における異なる便への変更
f. 本邦内と本邦外との間における直行便の乗継便又は経由便への変更
g. 宿泊施設の名称又は種類の変更
h. 宿泊施設の客室の種類・設備・景観の変更
② 旅行代金が増額された場合
③ 当社が確定日程表を表記の日までに交付しない場合。
④ 当社の責に帰すべき事由により、当初の旅行日程通りの実施が不可能となったとき。

9. 当社の責任
当社は当社または手配代行者がお客様に損害を与えたときは損害を賠償いたします。(お荷物に關係する賠償限度額は1人15万円)ただし次のような場合は原則として責任を負いません。天災地変、戦乱、暴動、運送宿泊機関の事故もしくは火災、運送機関の遅延、不通またはこれらのために生ずる旅行日程の変更もしくは旅行の中止、官公署の命令、その他の当社又は手配代行者の関

与し得ない事由により損害を被ったとき。

- 特別補償**
当社はお客様が当旅行参加中に、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体、または手荷物に被った一定の損害について、旅行業約款特別補償規程により、一定の補償金及び見舞金を支払います。
- 旅程保証**
旅行日程に8.①に掲げる重要な変更が行われた場合は、旅行業約款(企画旅行契約の部)の規定により、その変更の内容に応じて旅行代金の1%~5%に相当する額の変更補償金を支払います。ただし、一旅行契約について支払われる変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とします。また、一旅行契約についての変更補償金の額が1000円未満の場合は、変更補償金は支払いません。変更補償金の算定基礎となる旅行代金とは、追加代金を含めた合計額です。
- お客様の責任**
お客様の故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。お客様は、当社から提供される情報を活用し、契約書面に記載された旅行者の権利・義務その他企画旅行契約の内容について理解するよう努めなければなりません。お客様は、旅行開始後に、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行者又は旅行サービス提供者にその旨を申し出なければなりません。
- 個人情報の取扱いについて**
当社及び販売委託旅行業者は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。このほか、当社及び販売店では「キャンペーン」のご案内や「アンケート」のお願いなどにお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

このパンフレットに掲載した企画旅行の旅行代金は、2026年4月24日の運賃・料金を基準としています。



▲山や大地が赤や黄色に色づく秋のユーコン。雄大な手付かずの自然を満喫します。

お問い合わせ・お申し込み



観光庁長官登録旅行業第490号/一般社団法人日本旅行業協会 正会員

アルパインツアーサービス株式会社

本 社／〒284-0001 千葉県四街道市大日420-3（八洲ビル2階）

営業時間のお知らせ／平日:10:00～13:00・14:00～16:00、土日祝:定休

☎043(290)9699

✉info@alpine-tour.com



総合旅行業務取扱管理者 亀田広明